

第9回

日本肺高血圧・ 肺循環学会学術集会

肺高血圧症診療の将来を見据えて：
肺循環と全身臓器とのクロストーク

ポケットプログラム集

会期

2024年 8月9日(金)・10日(土)

会場

久留米シティプラザ

会長

福本 義弘

久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門 主任教授

副会長

田中 良哉

産業医科大学医学部
第1内科学 教授

塩瀬 明

九州大学大学院医学研究院
循環器外科学 教授

山岸 敬幸

東京都立小児総合医療センター
院長

事務局長

田原 宣広

久留米大学病院 循環器病センター 教授



久留米市イメージキャラクター
くらば



劇薬・処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

エンドセリン受容体拮抗薬

薬価基準収載

オプスミット[®]錠10mg

Opsumit, 10mg マシテンタン錠

●「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等につきましては、電子添文をご参照ください。

Janssen
PHARMACEUTICAL COMPANIES OF
Johnson & Johnson

製造販売元(文献請求先・製品情報お問い合わせ先)

ヤンセンファーマ株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2

<https://www.janssen.com/japan/>

<https://www.janssenpro.jp> (医療関係者向けサイト)

販売提携先



日本新薬株式会社

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会

～肺高血圧症診療の将来を見据えて：
肺循環と全身臓器とのクロストーク～

会 長：**福本 義弘**
(久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門 主任教授)

副 会 長：**田中 良哉**
(産業医科大学医学部第1内科学 教授)
塩瀬 明
(九州大学大学院医学研究院循環器外科学 教授)

山岸 敬幸
(東京都立小児総合医療センター 院長)

会 期：2024年**8月9日(金)**～**10日(土)**

会 場：久留米シティプラザ
〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町 8-1

目次

会長挨拶	3
会場へのアクセス	5
フロアマップ	6
参加者の皆様へ	8
座長・演者の皆様へ	10
理事会のご案内	12
評議員会のご案内	12
関連会合のご案内	12
プログラム委員	13
YoungInvestigatorsAward 選考委員	13
日程表	14
プログラム	19
協賛企業一覧	248



第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会

会長 **福本 義弘**

久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門 主任教授

この度、第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会を、副会長の田中良哉先生（産業医科大学第1内科学 教授）、塩瀬明先生（九州大学大学院医学研究院循環器外科学 教授）、山岸敬幸先生（東京都立小児総合医療センター 病院長）とともに久留米にて開催させていただきます。このような栄誉ある機会をいただきましたこと、会員の皆様方に心より感謝申し上げます。

肺高血圧症診療は、この20数年で素晴らしい進歩を遂げております。これは病態生理の解明、著効する薬剤の開発、カテーテル治療や外科的治療手技の進歩などによるものであり、現在のわが国の専門施設における肺高血圧症の治療成績は世界のトップレベルとなっております。しかしながら、まだまだ明らかにされていないことも多く、さらなる発展が望まれています。

肺動脈性肺高血圧症（PAH）は小肺動脈の増殖病変が特徴的ですが、特発性肺動脈性肺高血圧症（IPAH）でも典型的なものとは非典型的なものでは病態生理が異なっているはずですが、また原因となる疾患を有する、いわゆる2次性のPAHでも、炎症性か非炎症性か、によっておのずと治療方針も異なってくるはずですが、まだ治療方針の明確な差異はありません。また、肺静脈閉塞性疾患（PVOD）や肺毛細血管腫症（PCH）はPAHとは発症機序が異なると思われますし、慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）は線溶系の異常によるものですが、慢性化した血栓を溶解できる薬剤が開発されれば、本質的な治療法の確立につながると思われます。すばらしい進歩を遂げているこの領域ですが、肺高血圧症の治療はまだ本質的な治療を行うところまで到達していません。将来的には病態別に根本原因を治療できるような時代が来ると期待しているところです。

本学術集会では、肺高血圧症を来すすべての疾患を対象に議論いたします。すなわち、呼吸器・膠原病・循環器・肝疾患領域において、小児から内科・外科まで幅広く、分野横断的な学術集会となります。海外からは、私の留学先のボスでありましたBrigham and Women's Hospital, Harvard Medical SchoolのPeter Libby教授からはClonal Hematopoiesis of Indeterminate Potential (CHIP)に関するご講演を、そして肺高血圧症領域でのエキスパートでありますUniversity of MichiganのVallerie V McLaughlin教授からは、肺高血圧症診療の最新の知見のご講演をいただきます。また、国内からもそれぞれの分野からエキスパートをお呼びし、特別講演およびシンポジウムなどを行い、一般演題も若手研究者をはじめ、全国から基礎研究および臨床研究を発表していただき、若手研究者の育成にもつながる学術集会となることを期待しております。特に最近PAH with Cardio-pulmonary Comorbiditiesが注目されており、本学会でも深い議論がなされることと思えます。これらの領域がさらに進んでいくことを期待しているところです。

さて、肺高血圧・肺循環障害を議論するにあたり、肺血管の異常はもとより、左心系・右心系の機能障害、さらに肺実質・門脈循環をはじめとする全身臓器の機能異常を論ずる必要があります。そして、疾患発症および進展メカニズムの解明、生活習慣の是正、運動療法・薬物療法・外科的治療などの新規治療法の確立を目指すことが、本学術集会の目的でもあります。

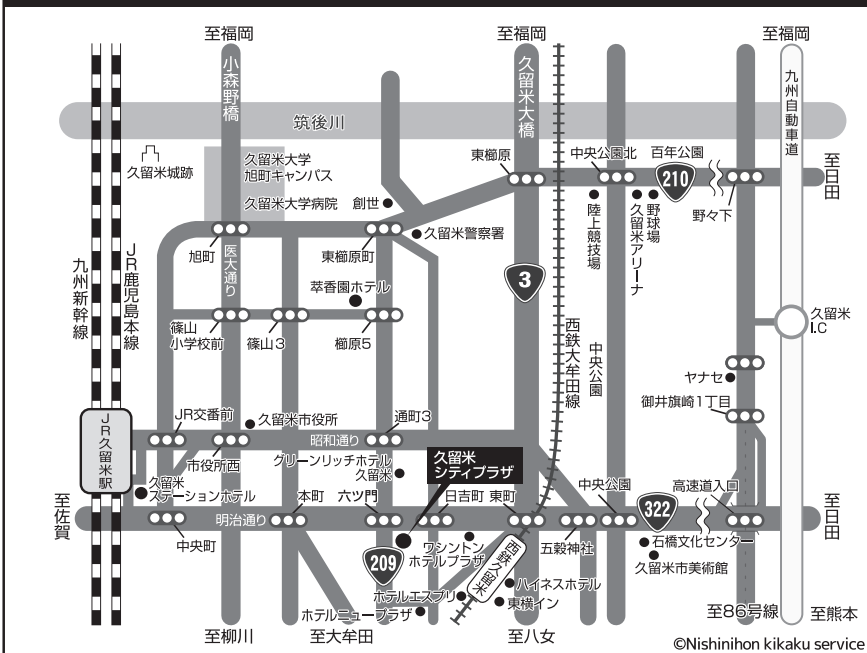
肺高血圧症診療の将来像としては、肺循環障害が全身臓器へ及ぼす影響、逆に全身臓器から肺循環障害を来す影響を予測することにより、なるべく早期に異常を発見し、疾患発症メカニズムに即した治療を行うことができる、例えば細胞増殖が原因だからその増殖を抑制する、といった治療ではなく、細胞増殖を来す原因をつきとめ、その原因を除去するような疾患の発症・進展メカニズムに即した治療、そのような未来像を描いております。

上記を踏まえて、今回の学術集会のテーマを、「肺高血圧症診療の将来を見据えて：肺循環と全身臓器とのクロストーク」としました。これまで本学術集会では診療科の壁を越えた連携がすでに実践されていますが、腹部臓器とのクロストーク、特に門脈循環と肺循環の関連をさらに踏み込んでいきたいと考え、本学術集会では肝臓専門医によるセッションを企画いたしました。さらには診療科を広げ、全身臓器の連携を想定し、第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会が新たなブレイクスルーをもたらすことを期待しております。

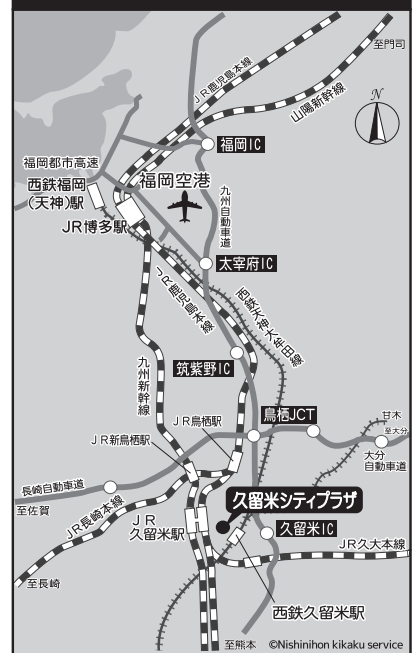
会場へのアクセス

会場：久留米シティプラザ 〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1 TEL:0942-36-3000

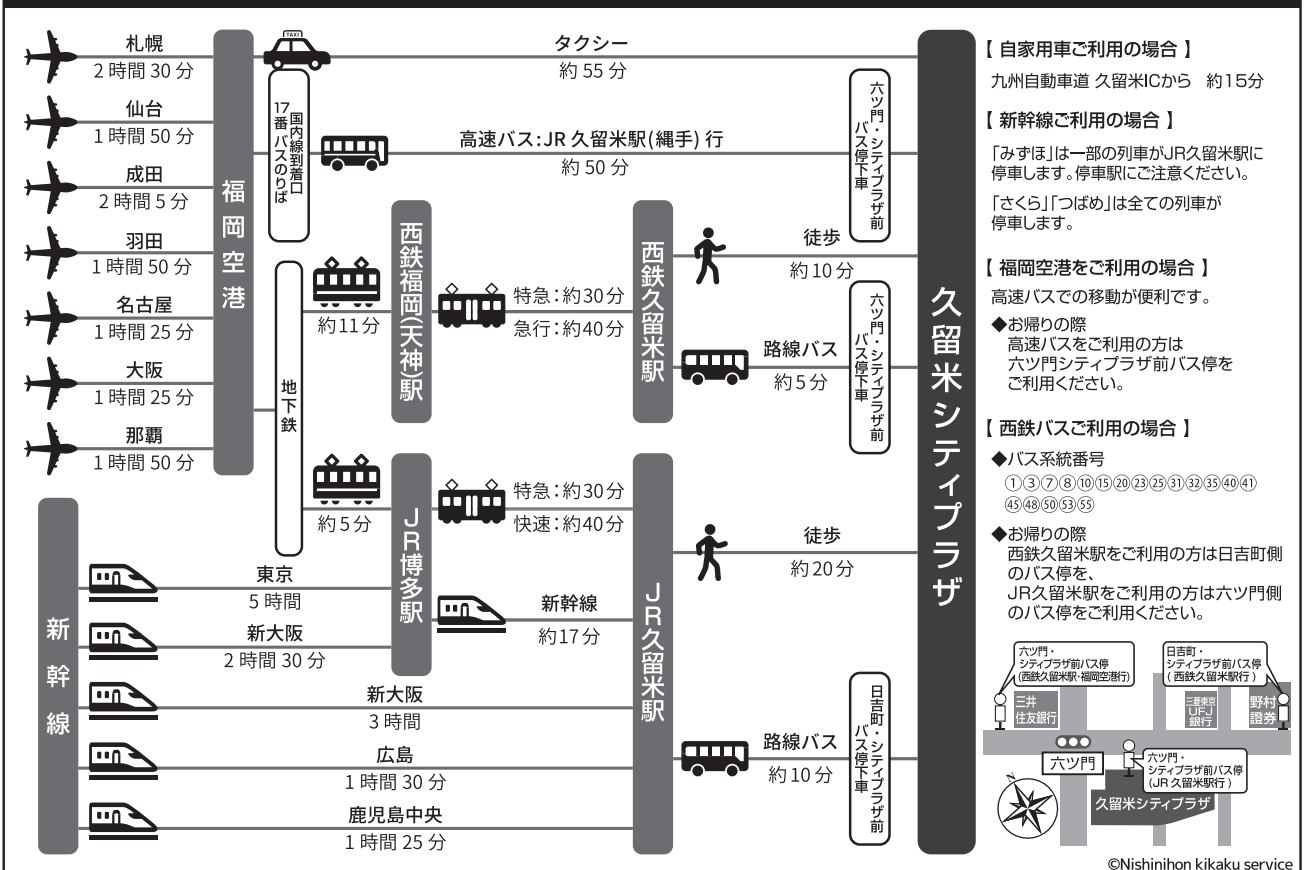
詳細地図



広域地図

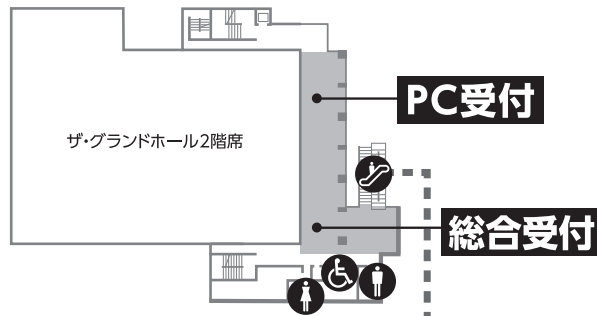


交通案内

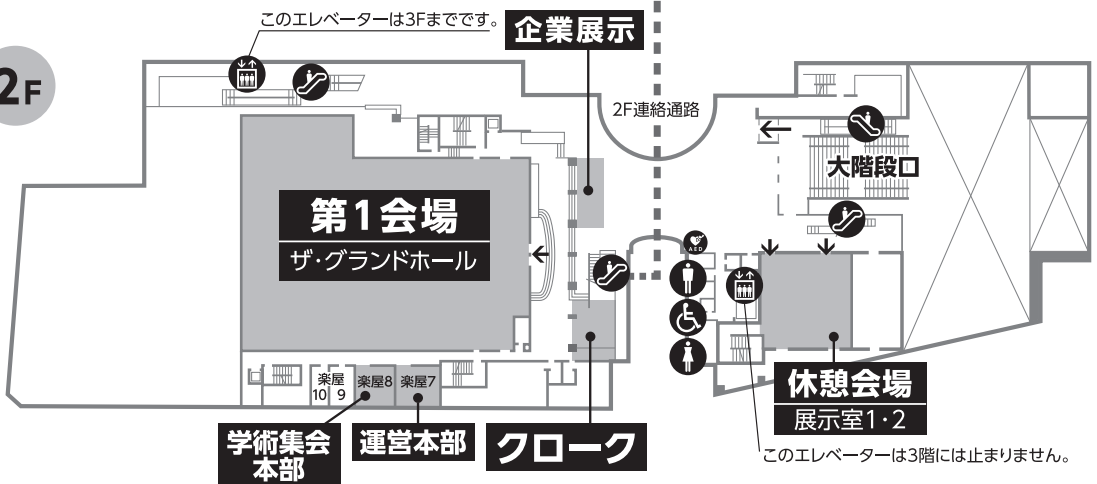


フロアマップ

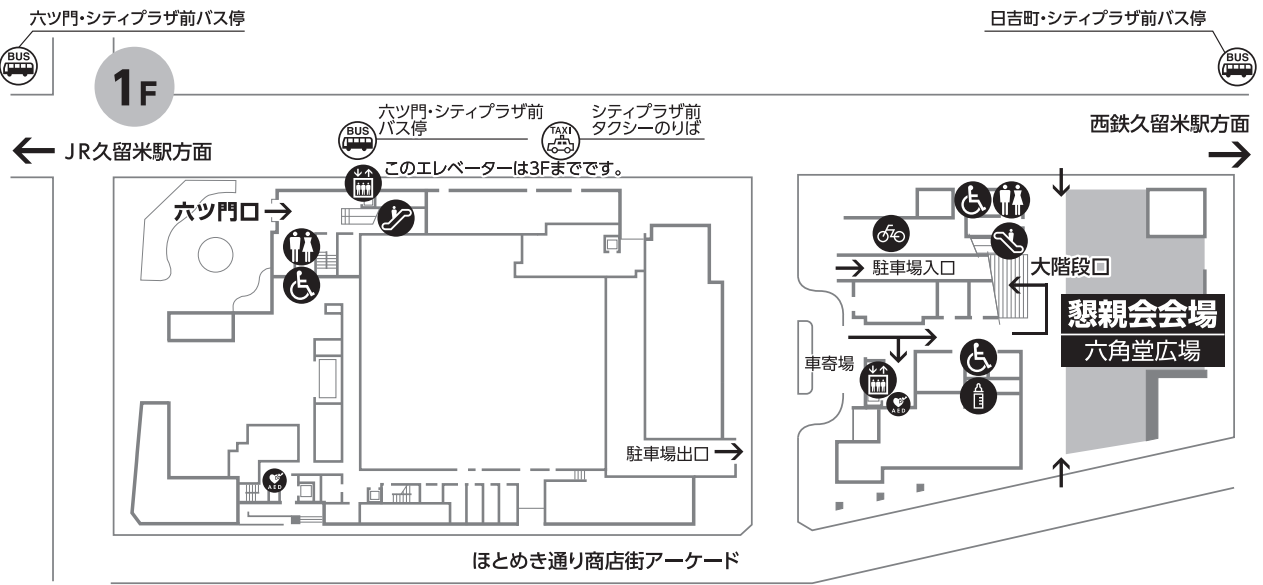
2F 上部



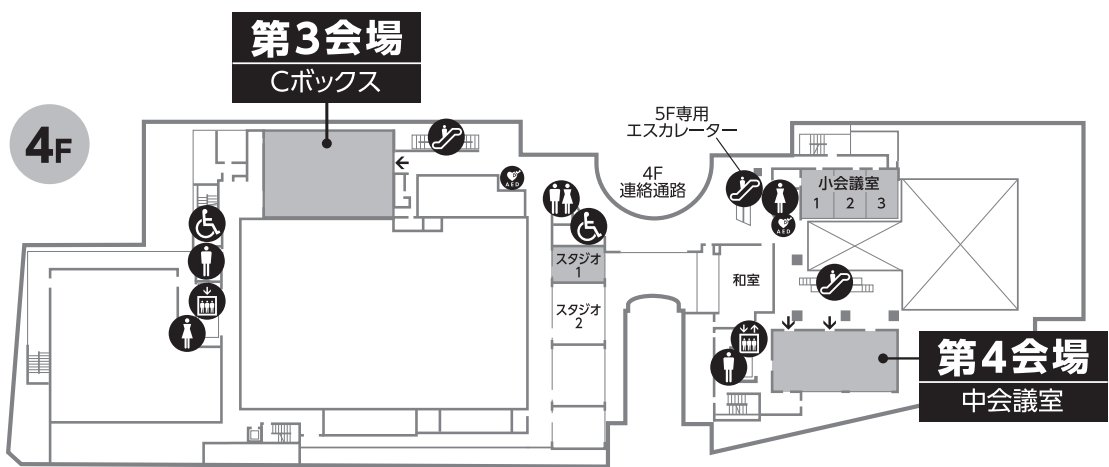
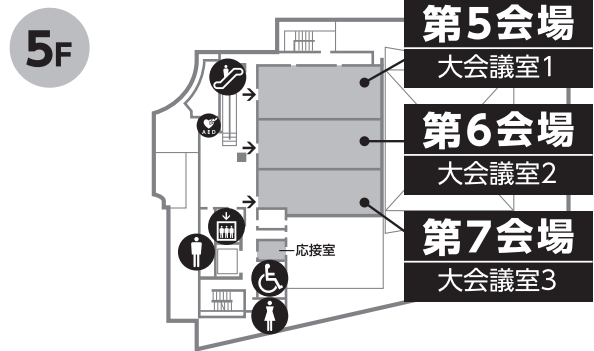
2F



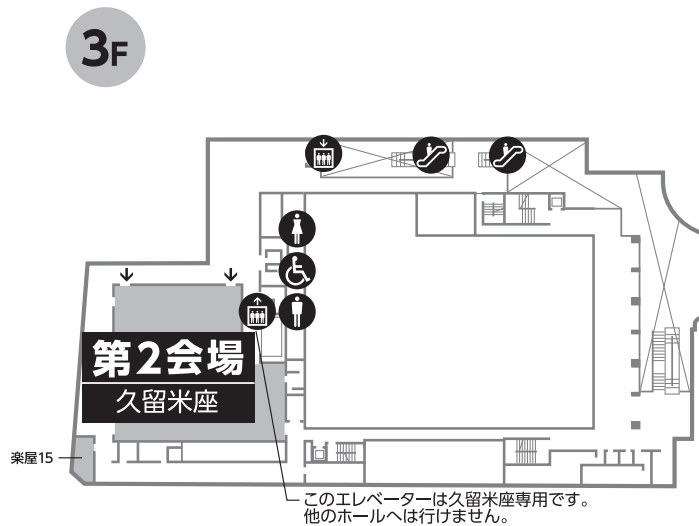
1F



フロアマップ



※連絡通路は2F、4Fのみになります。



参加者の皆様へ

1. 参加費

- ・ 早期参加登録(7/3(水)～7/24(水))

医師・一般	12,000 円
コメディカル	5,000 円
初期研修医・後期研修医	5,000 円
学生(大学院生を除く)	無料
- ・ 通常参加登録(7/25(木)～8/10(土)15:30迄)

医師・一般	15,000 円
コメディカル	5,000 円
初期研修医・後期研修医	5,000 円
学生(大学院生を除く)	無料

2. 参加登録

- ・ 参加登録は、オンライン登録となります。
- ・ 決済が完了すると、本登録完了のお知らせメールが自動送信されます。
- ・ 参加証明書の事前発行・送付は行いませんのでご了承ください。

- ・ 参加証明書について

当日、現地の参加受付にてお渡しいたします。参加証発行場所及び時間は、次の通りです。

場所：久留米シティプラザ ザ・グランドホール2階席ホワイエ

日程：8月9日(金)8:00～17:00

8月10日(土)8:00～15:30

マイページより領収書をダウンロード頂き、印刷して持参するか、スマートフォンなどで領収証を受付に提示してください。決済済みの確認がとれましたら参加証をお渡しいたします。

- ・ 領収書の発行方法

領収書は決済完了後にマイページより各自ダウンロードしてください。

※デジタル版のみの発行となります。郵送による紙の発行はございません。

発行期間：2024年7月3日(水)～9月30日(月)23:59

※発行期間を過ぎてからの再発行は、いかなる場合でもいたしかねますので、予めご了承ください。

3. 抄録集

本学術集会抄録集は、WEB抄録集(PDF)となります。

参加登録をいただいた方は、マイページよりダウンロードが可能です。

4. 共催セミナー

【ランチョンセミナー】

本学術集会ではフードロス対策の一環としてランチョンセミナー弁当の事前申込を行います。

申込期間：7月3日(水)～7月24日(水)まで

※ 申込期間終了後はお弁当のお申込みはできません。当日、数に余裕がございましたらお渡し可能となります。

マイページにてダウンロードしたランチョン弁当引換券を必ず会場でお渡しください。

※ お弁当予約は両日共に12:30に無効(ランチョンセミナー開始後10分)となりますのでそれまでにお受け取りください。

【その他の共催セミナー】

いずれも整理券はございません。お時間になりましたら直接会場へお越しください。

5. 全員懇親会

場所：久留米シティプラザ 六角堂広場

時間：8月9日(金)18:00～20:00

6. クローク

場所：久留米シティプラザ ザ・グランドホール前ホワイエ

時間：8月9日(金)8:00～20:00

8月10日(土)8:00～17:30

7. 企業展示

場所：久留米シティプラザ ザ・グランドホール前ホワイエ

時間：8月9日(金)9:00～17:30

8月10日(土)9:00～17:00

8. その他

- ・会場内での録音、録画、写真撮影は禁止です。
- ・原則として、会場内の呼び出しは行いません。
- ・本会はクールビズを推奨しております。(大会長もノーネクタイ、ノージャケットです)

座長・演者の皆様へ

- ・発表はPCプレゼンテーションに限ります。発表データ受付に関する詳細は、以下の〈演者の皆様へ〉をご参照ください。
- ・演者は、セッションの30分前までにPC受付を済ませ、発表の10分前までに次演者席へご着席ください。
- ・座長は、セッションの10分前までに次座長席へご着席ください。
- ・進行は座長に一任いたします。演者は指示に従い、時間厳守にご留意ください。

〈発表時間〉

	発表時間	質疑時間	総合討論
主題演題	主題演題個別にご連絡しております		
一般演題	7分	3分	なし
YIA 演題	10分	5分	なし
八巻賞	30分	なし	なし
学会奨励賞	12分	なし	なし
Jamieson CTEPH Award	15分	なし	なし
Year in Review	30分	なし	なし

座長の皆様へ

1. 座長受付は行いません。担当セッション開始予定時刻の10分前までに、会場内右手前方席へご着席ください。
2. 進行は座長に一任いたしますが、時間厳守にご協力をお願いいたします。

演者の皆様へ

〈PC・データ受付〉

- ・発表の30分前までに「PC受付」にて発表データの受付をお済ませいただき、10分前までに会場内の「次演者席」にてお待ちください。なお、利益相反開示用スライドも受付時にご提出ください。
- ・PC受付
場所：久留米シティプラザ ザ・グランドホール2階席ホワイエ
時間：8月9日(金)8:00～17:00
8月10日(土)8:00～15:30

〈発表形式〉

- ・PowerPointによるPC発表のみとなります。
- ・お持ち込みいただけるメディアは、USBメモリのみとなります。
- ・Macintoshをご使用の場合、動画（PowerPointのアニメーション機能を除く）を使用される場合は、ご自身のPCをご持参ください。
- ・タブレット端末を使用してのご発表はご遠慮ください。
- ・音声のご利用はいただけません。
- ・発表者ツールはご使用いただけませんので、予めご了承ください。

<発表データ>

●発表データを持参の場合

- ・受付はWindowsで作成されたデータのみとなります。
- ・会場にご用意するPCのOSはWindows10、Office2016・2021PowerPointとなります。
- ・スクリーンへは16：9で投影いたしますので、可能な限り、同サイズでデータをご用意ください。
- ・データのファイル名は「口演番号_発表者氏名」としてください。
- ・発表データ作成後、作成したPC以外のPCで正常に動作するかチェックしてください。
会場ではデータの修正はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・各演者からお預かりいたしました発表データは、学会および運営事務局の責任において学会終了後に破棄いたします。

●ご自身のPCを持参の場合

- ・発表データはデスクトップ上に保存していただき、ファイル名は「口演番号_発表者氏名」としてください。
- ・PCのACアダプターは必ずご用意ください。
- ・会場でご使用いただくPCケーブルコネクタの形状は「HDMI」です。この形状にあったPCをご用意ください。また、この形状に変換するコネクタを必要とする機種の場合は、必ず変換するプラグをご持参ください。
- ・バックアップ用データを保存したUSBメモリをご持参ください。
- ・予め、スクリーンセーバー、省電力設定、起動時のパスワード設定は解除をお願いします。

理事会のご案内

日本肺高血圧・肺循環学会 理事会

日時：8月8日(木)17:00～

場所：萃香園ホテル 千歳の間

評議員会のご案内

日本肺高血圧・肺循環学会 評議員会

日時：8月10日(土)8:20～8:50

会場：久留米シティプラザ4階 中会議室(第4会場)

関連会合のご案内

JAPHR 合同班会議

日時：8月9日(金)7:50～8:50

会場：久留米シティプラザ4階 中会議室(第4会場)

プログラム委員

阿部弘太郎(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

片岡 雅晴(産業医科大学医学部 第2内科学)

細川 和也(九州大学 先端医療オープンイノベーションセンター・循環器内科)

山本英一郎(熊本大学病院 循環器内科)

(敬称略、五十音順)

YoungInvestigatorsAward 選考委員

【基礎】

阿部弘太郎(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

岩本 隆宏(福岡大学医学部薬理学)

江本 憲昭(神戸薬科大学 臨床薬学研究室)

中岡 良和(国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部)

三谷 義英(三重大学医学部附属病院 周産母子センター)

渡邊 裕司(浜松医科大学)

【臨床】

赤木 達(岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科学)

窪田佳代子(鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学)

坂尾誠一郎(国際医療福祉大学医学部 呼吸器内科)

白井悠一郎(日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー・膠原病内科学分野)

田中 住明(北里大学医学部 膠原病・感染内科学)

福井 重文(藤田医科大学病院循環器内科)

日程表 [1日目]

▶2024年8月9日(金)

	第1会場 2F ザ・グランドホール	第2会場 3F 久留米座	第3会場 4F Cボックス
8:30			
9:00	開会式 会長講演 第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会を迎えて 座長：下川 宏明 演者：福本 義弘	9:00～10:00 パネルディスカッション 2 先天性心疾患 座長：土井庄三郎 石田 秀和 演者：八尾 厚史 赤木 禎治 小垣 滋豊	9:00～10:00 シンポジウム 3 症例から学ぶディスカッション (呼吸器外科) 座長：近藤 隆久・芳川 豊史 演者：杉本誠一郎・中島 大輔 此枝 千尋・木下 秀之 定立 史郎
9:30	9:30～10:10 会長特別企画 1 Clonal Hematopoiesis of Indeterminate Potential 座長：福本 義弘 演者：P.Libby		
10:00		10:05～10:50 会長特別企画 3 肺高血圧症に対する肺移植 25年の経験 座長：星川 康 演者：伊達 洋至	10:05～11:05 一般演題 1 基礎研究 座長：浅野遼太郎 中里 和彦
10:30	10:15～11:45 共催シンポジウム PAH with cardiopulmonary/ cardiometabolic comorbidities の 診断及び治療のあり方について考える 座長：福本 義弘 演者：Vallerie V McLaughlin 田村 雄一 共催：MSD 株式会社	10:55～11:25 副会長講演 1 混合性結合組織病 (MCTD) の最新情報 座長：巽 浩一郎 演者：田中 良哉	
11:00		11:30～12:00 副会長講演 2 小児循環器領域の肺循環・肺高血圧を考える 座長：土井庄三郎 演者：山岸 敬幸	11:10～11:40 教育講演 2 自己免疫疾患における肺高血圧症 座長：桑名 正隆 演者：久保 智史
11:30			
12:00			
12:30		12:20～13:20 ランチョンセミナー 1 CTEPH 診療 2024 ～薬物治療の可能性～ 座長：阿部弘太郎 演者：伊波 巧 共催：MSD株式会社	12:20～13:20 ランチョンセミナー 2 エビデンスに基づいた CTD-PAH 治療戦略 座長：桑名 正隆 演者：松枝 佑 共催：持田製薬株式会社
13:00			
13:30		13:30～15:30 シンポジウム 1 肺高血圧症領域の AI の進歩 座長：楠瀬 賢也 田村 雄一 演者：後藤 匡啓 後藤 信一 楠瀬 賢也 内藤 亮 田村 雄一	14:00～15:00 シンポジウム 4 症例から学ぶディスカッション (呼吸器内科) 座長：今野 哲・田邊 信宏 長内 忍 演者：西山 理・須田 理香 川口 貴子
14:00	14:00～14:40 八巻賞受賞講演 慢性血栓性肺高血圧症に対する 抗凝固療法に関するエビデンス創出 座長：下川 宏明・安田 聡 演者：細川 和也		
14:30	14:45～15:15 教育講演 1 心臓と肺から診る COPD マネジメント 座長：近藤 康博 演者：坂尾誠一郎		
15:00		15:35～17:05 シンポジウム 2 症例から学ぶディスカッション (循環器内科) 座長：辻野 一三 田原 宣広 演者：古賀 祐樹 小田切圭一 中村 一文 矢尾板信裕	15:05～16:05 シンポジウム 5 PH における心エコーを深掘する 座長：村田 光繁 土肥 薫 演者：楠瀬 賢也 永田 泰史 石津 智子
15:30	15:30～16:30 パネルディスカッション 1 腫瘍関連 座長：坂田 泰史 波多野 将 演者：新保 麻衣 鈴木 徹 寺澤 幸枝		16:10～17:00 一般演題 2 呼吸器 座長：木村 智樹 長岡鉄太郎
16:00	16:35～17:05 会長特別企画 2 今後の肺高血圧症領域のトランスレーショナルリサーチの発展に向けて 座長：下川 宏明 演者：阿部弘太郎		
16:30			
17:00			17:15～17:45 Year in Review 2 Year in Review 2024 (clinical) 座長：田原 宣広 演者：赤木 達
17:30			
18:00			
懇親会 (六角堂広場) 18:00～20:00			

	第4会場 4F 中会議室	第5会場 5F 大会議室 1	第6会場 5F 大会議室 2	第7会場 5F 大会議室 3
8:30				
9:00	9:00 ~ 10:00 パネルディスカッション 3 VTE, 抗凝固, PTE 急性期 座長: 山田 典一・杉村宏一郎 演者: 池田 長生・細川 和也 孟 真・横井 宏佳 田邊 康宏	9:00 ~ 11:00 シンポジウム 6 臨床応用を見据えた新しい肺高血圧症の 病態解明と治療法の開発研究 座長: 江本 憲昭 足立 健 演者: 江本 憲昭 桃井 瑞生 中岡 良和 武田 憲文	9:00 ~ 10:00 一般演題 5 膠原病 1 座長: 山崎 宜興 土橋 浩章	9:00 ~ 9:40 一般演題 8 CTEPH1 座長: 杵山 陽一 池宮城秀一
9:30				9:40 ~ 10:30 一般演題 9 CTEPH2 座長: 河野 隆志 平川今日子
10:00	10:05 ~ 11:05 ディベートセッション 1 CTEPHの薬物治療: BPA前のpretreatmentを動める? 座長: 山本英一郎・矢尾板信裕 演者: 下川原裕人・瀬戸山航史 谷口 悠		10:00 ~ 10:50 一般演題 6 膠原病 2 座長: 松枝 佑 白井悠一郎	
10:30				
11:00			10:50 ~ 11:40 一般演題 7 患者ケア 座長: 橋本 暁佳 波多野 将	
11:30	11:10 ~ 11:40 Year in Review 1 肺動脈性肺高血圧症における遺伝学的検査の意義 座長: 福田 恵一 演者: 平出 貴裕	11:05 ~ 12:05 ディベートセッション 2 PH患者の妊娠 Class III? 座長: 杉村宏一郎 瀧原 圭子 演者: 神谷千津子 合田あゆみ		11:05 ~ 12:05 ビデオライブセッション 1 ASD 座長: 赤木 禎治 演者: 佐々木雅浩 赤木 禎治
12:00				
12:30	12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー 3 PAH with Cardiopulmonary Comorbiditiesを紐解く 座長: 杉村宏一郎 演者: 足立 史郎 須田 理香 共催: ヤンセンファーマ株式会社 / 日本新薬株式会社			
13:00				
13:30	13:30 ~ 15:00 サイコカーディオ学会ジョイント 座長: 平田 健一 福本 義弘 演者: 内村 直尚 河野 隆志 庵地 雄太 田原 宣広 中島菜穂子			
14:00		14:00 ~ 15:00 教育講演 3 小児科 座長: 小垣 滋豊 中山 智孝 演者: 宗内 淳 須田 憲治		
14:30			13:30 ~ 15:30 若手企画セッション PH治療薬のよもやま話 ~開発から販売までの苦労談~ 座長: 平出 貴裕 演者: 桑野 敬市 織戸 貴史 Hans Hoogkamer	13:30 ~ 15:00 学会奨励賞受賞講演 座長: 山岸 敬幸 直彦 演者: (基) 中西 更紗 磯部 薫克 大樹 祐大 田村 祐直 秀直 演者: (臨) 佐藤 栢分
15:00				
15:30	15:10 ~ 16:40 スポンサーセッション 7th World Symposium on Pulmonary Hypertension およびESC/ERS ガイドライン 2022を踏まえ、 いま改めて日本の肺動脈性肺高血圧症治療を考える 講演 座長: 福本 義弘 演者: 松原 広己 パネルディスカッション 座長: 福本 義弘・松原 広己 パネリスト: 細川 和也・重田 文子 白井悠一郎 共催: ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部	15:05 ~ 16:05 シンポジウム 7 症例から学ぶディスカッション (消化器内科) 座長: 川口 巧 石川 剛 演者: 平川今日子 本多 亮博 西内健太郎	15:30 ~ 16:20 一般演題 10 CTEPH3 座長: 池田 長生 池田 聡司	
16:00		16:10 ~ 16:50 一般演題 3 小児 1 座長: 宗内 淳 永井 礼子		
16:30				16:20 ~ 17:50 メディカルスタッフセッション 多職種で取り組む 肺高血圧症患者に対するつらさの緩和 ~それぞれの職種が大切にしていること~ 座長: 瀧田 結香 中島菜穂子 演者: 中島菜穂子 飛田 和基 庵地 雄太
17:00	16:50 ~ 17:50 イブニングセミナー BPAビデオライブ with Caseカンファレンス 座長: 松原 広己 演者: 細川 和也・伊波 巧 コメンテーター: 尾崎 和幸・鱈居 祐輔 共催: 株式会社カネカメディックス	16:50 ~ 17:40 一般演題 4 小児 2 座長: 中山 智孝 石田 秀和	17:10 ~ 17:50 一般演題 11 基礎・画像 座長: 土肥 薫 小田切圭一	
17:30				
18:00	懇親会 (六角堂広場) 18:00 ~ 20:00			

日程表 [2日目]

▶2024年8月10日(土)

	第1会場 2F ザ・グランドホール	第2会場 3F 久留米座	第3会場 4F C ボックス
8:30			
9:00	9:00～9:30 理事長講演 これからの日本肺高血圧・肺循環学会 座長：渡邊 裕司 演者：福本 義弘	9:00～10:00 パネルディスカッション 4 遺伝子 座長：片岡 雅晴 演者：永井 礼子 平出 貴裕 西山 軼群	9:00～10:00 シンポジウム 10 症例から学ぶディスカッション（心臓外科） 座長：湊谷 謙司 石田 敬一 演者：庄嶋 賢弘 福満 雅史 石北 綾子
9:30	9:35～10:05 副会長講演 3 当院における肺動脈血栓内膜摘除術（PEA）の現況 座長：荻野 均 演者：塩瀬 明		
10:00	10:10～11:10 会長特別企画 4 PEAレジェンド企画 座長：塩瀬 明 演者：安藤 太三 荻野 均	10:05～10:35 会長特別企画 6 呼吸器内科医からみた肺高血圧症診療 座長：平井 豊博 演者：今野 哲	10:05～12:05 シンポジウム 11 本邦から世界へ向けた All-Japan 肺高血圧症レジストリの展望 座長：渡邊 裕司 山岸 敬幸 演者：田村 雄一 杉村宏一郎 田邊 信宏 阿部弘太郎 大郷 剛 土井庄三郎
10:30		10:45～11:15 特別一般演題 Phase 3 trial of Sotatercept for the treatment of PAH 座長：福本 義弘 演者：Vallerie V McLaughlin	
11:00	11:15～11:45 会長特別企画 5 シャント性心疾患関連PAHの最新知見・T&Rの限界に挑む 座長：赤木 禎治 演者：赤木 達	11:20～12:00 Jamieson CTEPH Award 座長：荻野 均 演者：島原 佑介 中村 順一	
11:30			
12:00			
12:30		12:20～13:20 ランチョンセミナー4 呼吸器疾患併存 PAH の治療を考える ～セレキシパブの使用経験を含めて～ 座長：田邊 信宏 演者：木下 秀之 共催：日本新薬株式会社 / ヤンセンファーマ株式会社	12:20～13:20 ランチョンセミナー5 PAHの早期診断、治療に向けた取り組み ：遺伝学的知見を含めて 座長：波多野 将 演者：平出 貴裕 共催：MSD株式会社
13:00			
13:30	13:30～14:30 シンポジウム 8 症例から学ぶディスカッション（膠原病） 座長：安岡 秀剛 田中 住明 演者：白井悠一郎 吉藤 元 山崎 宜興	13:30～15:30 シンポジウム 9 日本から世界に向けた新たな治療エビデンス確立 座長：阿部弘太郎 松原 広己 演者：田村 雄一 細川 和也 大郷 剛 下川原裕人 赤木 禎治	13:30～14:30 シンポジウム 12 PHにおける運動誘発性検査と心臓リハビリテーション 座長：片岡 雅晴 合田あゆみ 演者：合田あゆみ 尾上 武志
14:00	14:35～15:05 教育講演 4 肺高血圧診療における膠原病領域の役割 座長：深谷 修作 演者：田中 住明		14:35～15:35 シンポジウム 13 症例から学ぶディスカッション（小児科） 座長：三谷 義英 永井 礼子 演者：高月 晋一 細川 斐 岩朝 徹
14:30	15:10～15:40 教育講演 5 PHを合併した先天性心疾患に対するカテーテルインターベンション 座長：田山 栄基 演者：金澤 英明		
15:00	15:45～16:45 教育講演 6 循環器内科 座長：片岡 雅晴 阿部弘太郎 演者：大郷 剛 江本 憲昭	15:45～16:45 コーヒープレイクセッション The Forefront of CTD-PAH 座長：田原 宣広 コメンテーター：安岡 秀剛 演者：平出 貴裕・土肥 由裕 共催：ヤンセンファーマ株式会社 / 日本新薬株式会社	15:40～16:10 教育講演 7 心臓外科の現状と 循環器内科とのチーム医療における役割 座長：荻野 均 演者：島原 佑介
15:30			
16:00	表彰式・閉会式		
16:30			
17:00			
17:30			
18:00			

	第4会場 4F 中会議室	第5会場 5F 大会議室 1	第6会場 5F 大会議室 2	第7会場 5F 大会議室 3
8:30	8:20 ~ 8:50 評議員会			
9:00	9:00 ~ 10:00 パネルディスカッション 5 PPS 座長：田村 雄一 演者：田村 祐大 下川原裕人 重田 文子	9:00 ~ 11:00 シンポジウム 14 肺高血圧症画像診断の最前線 座長：長尾 充展 山崎 誘三 演者：山崎 誘三 尾田清太郎 大田 英揮 長尾 充展 林田 佳子	9:00 ~ 10:00 YIA(基礎) 座長：福田 恵一	9:00 ~ 10:00 一般演題18 症例報告(1+3) 座長：岡元 昌樹 福井 重文
10:00	10:05 ~ 11:05 ディベートセッション 3 PAH3剤目を選択するPGI2は セレキシパグであってトレプロ吸入ではない。 座長：木下 秀之・土肥 由裕 演者：細川 和也・足立 史郎 橋本 暁佳		10:05 ~ 10:55 一般演題14 症例報告(膠原病) 座長：海江田信二郎 井川 敬	10:05 ~ 12:05 海外留学報告セッション 肺高血圧症領域における海外留学の意義 ～留学経験者たちが語る海外留学の勧め～ 座長：吉田 賢明 演者：佐藤 大樹 磯部 更紗 谷仲 謙一 福満 雅史
10:30			10:55 ~ 11:45 一般演題15 症例報告 1 座長：山本英一郎 上野 裕貴	
11:00	11:05 ~ 12:05 ディベートセッション 4 肺疾患 PH(group3)に 肺血管拡張薬を用いるべき？ 座長：花岡 正幸 木村 智樹 演者：重田 文子 西山 理	11:05 ~ 12:05 ビデオライブセッション 2 経カテーテル肺動脈弁留置術 Harmony TPVI 座長：長谷部直幸 演者：小暮 智仁		
11:30				
12:00				
12:30	12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー6 肺高血圧症における多職種チームの役割 ～注射薬・吸入薬を介したチーム連携～ 座長：松原 広己 演者：橋本 暁佳 共催：持田製薬株式会社	12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー7 座長：楠瀬 賢也 右心不全を伴うPAHの診断と治療 演者：大郷 剛 心血管集中治療室(CCU)でのiNOの使い方を考える 演者：山下 淳 共催：マリンクロット ファーマ株式会社		
13:00				
13:30	13:30 ~ 14:30 教育講演 8 消化器内科 座長：川口 巧 演者：厚川 正則 石川 剛	13:30 ~ 14:30 パネルディスカッション 6 CTEPH 座長：新家 俊郎 石田 敬一 演者：山下 淳 矢尾板信裕 島原 佑介	13:30 ~ 14:30 YIA(臨床) 座長：坂尾誠一郎	13:30 ~ 14:30 一般演題19 症例報告(I-PAH)1 座長：平田 哲夫 窪田佳代子
14:00				
14:30	14:35 ~ 15:25 一般演題12 呼吸器 1 座長：西山 理 森松 嘉孝		14:35 ~ 15:25 一般演題16 症例報告 2 座長：末富 建 中村 一文	14:30 ~ 15:10 一般演題20 症例報告(I-PAH)2 座長：齋藤聖多郎 土肥 由裕
15:00		15:10 ~ 16:40 小児循環器学会ジョイント 座長：山岸 敬幸 田村 雄一 演者：石井 卓 石田 秀和 磯部 更紗	15:25 ~ 16:15 一般演題17 症例報告 3 座長：近藤 隆久 泉家 康宏	15:10 ~ 16:00 一般演題21 症例報告(I-PAH)3 座長：矢尾板信裕 合田あゆみ
15:30	15:25 ~ 16:05 一般演題13 呼吸器 2 座長：木下 秀之 中山 和彦			16:00 ~ 16:30 一般演題22 先天性心疾患 座長：澤田 博文・細川 奨
16:00				
16:30				
17:00				
17:30				
18:00				

プログラム

9:00~9:25 会長講演 Presidential Lecture

座長：下川 宏明(国際医療福祉大学)

PL 第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会を迎えて

○福本 義弘

久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門

9:30~10:10 会長特別企画1 Presidential Special Session 1

座長：福本 義弘(久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門)

PS1 Clonal Hematopoiesis of Indeterminate Potential

○Peter Libby

Brigham and Women's Hospital Cardiovascular Medicine

10:15~11:45 共催シンポジウム

PAH with cardiopulmonary /cardiometabolic comorbidities の診断及び治療のあり方について考える

座長：福本 義弘(久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門)

Impact of Comorbidities on the Treatment of PAH

○Vallerie V McLaughlin

University of Michigan

Pulmonary Arterial Hypertension with Cardiopulmonary Comorbidities : Clarifying Clinical Characteristics, Current Management Strategies, and Future Perspectives

○田村 雄一

国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター

共催：MSD株式会社

14:00~14:40 八巻賞受賞講演 Yamaki Award Lecture

座長：下川 宏明(国際医療福祉大学)

安田 聡(東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野)

YA-1 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する抗凝固療法に関するエビデンス創出

○細川 和也

九州大学病院 循環器内科

14:45~15:15 教育講演1 Educational Lecture 1

座長：近藤 康博(公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科)

EL1 心臓と肺から診る COPD マネジメント

○坂尾 誠一郎

国際医療福祉大学医学部 呼吸器内科

腫瘍関連

座長：坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
波多野 将(東京大学医学部附属病院 循環器内科/高度心不全治療センター)

PD1-1 腫瘍関連肺高血圧症診療の現状-PTTMを中心に

○新保 麻衣
東京大学医学部附属病院 循環器内科/コンピュータ画像診断学・予防医学講座

PD1-2 腫瘍循環器としての肺高血圧症の検討

○鈴木 徹
横浜市立大学附属病院 循環器内科

PD1-3 肺動脈原発肉腫9例に対する治療経験と集学的戦略の検討

○寺澤 幸枝
名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

座長：下川 宏明(国際医療福祉大学)

PS2 今後の肺高血圧症領域のトランスレーショナルリサーチの発展に向けて

○阿部 弘太郎
九州大学大学院医学研究院 循環器内科学

8月9日(金) 第2会場

先天性心疾患

座長：土井 庄三郎(東京医療保健大学 立川看護学部看護基盤学)
石田 秀和(大阪大学大学院医学系研究科 小児科学)

PD2-1 シェント性肺動脈性肺高血圧症の先進的治療指針

○八尾 厚史
東京大学 保健・健康推進本部

PD2-2 ACHD 診療における肺高血圧症診療の重要性と今後の期待

○赤木 禎治
岡山大学循環器内科 成人先天性心疾患センター

PD2-3 小児期発症の先天性心疾患を伴う肺高血圧の多様性

○小垣 滋豊
大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科

10:05～10:50 **会長特別企画3 Presidential Special Session 3**

座長：星川 康(藤田医科大学医学部 呼吸器外科学)

PS3 **肺高血圧症に対する肺移植25年の経験**

○伊達 洋至

京都大学大学院医学研究科 呼吸器外科学

10:55～11:25 **副会長講演1 Vice Presidential Lecture 1**

座長：巽 浩一郎(千葉大学医学部呼吸器内科)

VPL1 **混合性結合組織病(MCTD)の最新情報**

○田中 良哉

産業医科大学医学部 第1内科学講座

11:30～12:00 **副会長講演2 Vice Presidential Lecture 2**

座長：土井 庄三郎(東京医療保健大学 立川看護学部看護基盤学)

VPL2 **小児循環器領域の肺循環・肺高血圧を考える**

○山岸 敬幸

東京都立小児総合医療センター

12:20～13:20 **ランチョンセミナー1**

座長：阿部 弘太郎(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

LS1 **CTEPH診療2024～薬物治療の可能性～**

○伊波 巧

杏林大学医学部循環器内科学

共催：MSD株式会社

13:30～15:30 **シンポジウム1 Symposium 1**

肺高血圧症領域のAIの進歩

座長：楠瀬 賢也(琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座)

田村 雄一(国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学)

SY1-1 **大規模言語モデルを用いた診断予測モデル構築とレジストリの開発**

○後藤 匡啓

TXP Medical株式会社最高科学責任者/横浜市立大学ヘルスデータサイエンス専攻客員講師

SY1-2 **AIを活用した希少疾患のスクリーニング：低有病率への挑戦**

○後藤 信一

東海大学医学部 総合診療学系総合内科学

SY1-3 **AI drivenの肺高血圧症スクリーニング**

○楠瀬 賢也

琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座

SY1-4 深層学習ソフトウェアによる胸部CT解析を用いた3群PHの病態評価

○内藤 亮

千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

SY1-5 肺高血圧症レジストリとオミックスデータベースを用いた希少疾患のデジタルツインモデルの構築

○田村 雄一

国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学

15:35~17:05 シンポジウム2 Symposium 2

症例から学ぶディスカッション(循環器内科)

座長：辻野 一三

(北海道大学大学院 医学研究院 呼吸器内科/呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野)

田原 宣広(久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門)

SY2-1 免疫抑制療法が著効したSSc-PAHの一例

○古賀 祐樹

久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門

SY2-2 肺高血圧症による右心不全増悪時の肺高血圧治療薬の血中濃度推移

○小田切 圭一

浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究センター

SY2-3 心房中隔欠損症と肺動脈性肺高血圧症を認めた一例

○中村 一文

岡山大学病院 重症心不全センター

SY2-4 慢性血栓栓性肺高血圧症への薬物治療の必要性

○矢尾板 信裕

東北大学病院 循環器内科

8月9日(金) 第3会場

9:00~10:00 シンポジウム3 Symposium 3

症例から学ぶディスカッション(呼吸器外科)

座長：近藤 隆久(NHO名古屋医療センター)

芳川 豊史(名古屋大学 呼吸器外科)

SY3-1 両肺移植と同時に動脈管開存症閉鎖術を施行した成人肺高血圧症症例

○此枝 千尋、川島 光明、佐藤 雅昭

東京大学医学部附属病院 呼吸器外科

SY3-2 片側生体肺移植後の肺高血圧症に対する治療戦略

○杉本 誠一郎

岡山大学病院 臓器移植医療センター・呼吸器外科

SY3-3 肺高血圧症に対する生体片肺葉移植

○中島 大輔

京都大学 呼吸器外科

SY3-4 PAHに対する肺移植術急性期の移植肺機能不全に対する循環器的管理

○木下 秀之

京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座

SY3-5 肺静脈閉塞性疾患の移植申請のタイミングは？

～既知の病的バリエーションと病原性不明の新規バリエーションを認めた肺静脈閉塞性疾患の一例から学ぶ～

○足立 史郎

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

10:05～11:05 一般演題1 Oral Session 1

基礎研究

座長：浅野 遼太郎 (国立循環器病研究センター 血管生理学部)

中里 和彦 (福島県立医科大学医学部循環器内科学講座)

OR1-1 肺高血圧症におけるヘッジホッグシグナル伝達経路の果たす役割

○櫻井 牧人¹、山口 洋平¹、石井 卓¹、井原 健介²、細川 奨³

¹東京医科歯科大学 発生発達病態学分野、²東京医科歯科大学 循環制御内科学分野、³武蔵野赤十字病院 小児科

OR1-2 Flk1 欠損と低酸素による相乗効果が及ぼす肺高血圧増悪機構の解明

○秋山 達也^{1,2}、貞廣 威太郎^{3,4}、檜澤 伸之²、家田 真樹⁴

¹茨城西南医療センター病院、²筑波大学 呼吸器内科、³筑波大学 循環器内科、⁴慶應義塾大学 循環器内科

OR1-3 肺高血圧症における IL-6 mRNA 安定化制御因子 ARID5A 欠損の影響

○丁 欣、稲垣 薫克、岡澤 慎、森 啓悦、中岡 良和

国立循環器病研究センター 血管生理学部

OR1-4 肺高血圧症ラットから同定された新規の内皮間葉転換関連分子

○岡澤 慎、山岸 亜紀子、正木 豪、石橋 知彦、水島 沙織、稲垣 薫克、浅野 遼太郎、中岡 良和

国立循環器病研究センター 研究所 血管生理学部

OR1-5 生体外培養した末梢血単核球を用いた PAH 新規治療開発の試み

○鈴木 宣史¹、長岡 鉄太郎¹、寺山 有理子¹、永田 祐一¹、吉田 隆司¹、堤 建男¹、栗山 祥子¹、平野 理恵²、田中 里佳²、高橋 和久¹

¹順天堂大学 呼吸器内科学、²順天堂大学 大学院医学研究科 再生医学

OR1-6 ラット PH の右室機能不全における *Bmpr2* 変異の役割

○大矢 和伸、澤田 博文、三谷 義英、武岡 真美、淀谷 典子、大橋 啓之、平山 雅浩

三重大学大学院 医学系研究科 小児科学

11:10～11:40 教育講演2 Educational Lecture 2

座長：桑名 正隆 (日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分)

EL2 自己免疫疾患における肺高血圧症

○久保 智史

産業医科大学医学部 分子標的治療内科学

12:20～13:20 **ランチョンセミナー 2**

座長：桑名 正隆（日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー・膠原病内科学分野）

LS2 **エビデンスに基づいたCTD-PAH治療戦略**

○松枝 佑

北里大学医学部 リウマチ膠原病・感染内科学

共催：持田製薬株式会社

14:00～15:00 **シンポジウム4 Symposium4**

症例から学ぶディスカッション（呼吸器内科）

座長：今野 哲（北海道大学大学院医学研究院 呼吸器内科学教室）

田邊 信宏（千葉県済生会習志野病院）

長内 忍（旭川医科大学内科学講座 呼吸器・脳神経内科学分野）

SY4-1 **経過中に肺高血圧を発症したIPFの1例**

○西山 理

近畿大学医学部 内科学教室 呼吸器・アレルギー内科部門

SY4-2 **呼吸器疾患合併PAHの治療ゴールを考える**

○須田 理香

千葉県済生会習志野病院肺高血圧症センター 千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学

SY4-3 **早期間質性肺疾患患者における肺循環障害の実態解明**

○川口 貴子

産業医科大学 医学部 呼吸器内科学

15:05～16:05 **シンポジウム5 Symposium5**

PHにおける心エコーを深堀する

座長：村田 光繁（東海大学医学部附属八王子病院 臨床検査学）

土肥 薫（三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学）

SY5-1 **欧州ガイドラインから考える心エコーの位置づけ**

○楠瀬 賢也

琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座

SY5-2 **心エコー図検査を肺高血圧診療に活かす**

○永田 泰史

産業医科大学 第2内科学講座

SY5-3 **成人先天性心疾患における右室肺循環と心エコー**

○石津 智子

筑波大学 循環器内科

呼吸器

座長：木村 智樹（公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科）

長岡 鉄太郎（順天堂大学医学部 呼吸器内科学講座）

OR2-1 間質性肺炎に伴うPHにおけるPVR低下と他の効果指標との関連

○富貴原 淳、武井 玲生仁、笹野 元、山野 泰彦、横山 俊樹、片岡 健介、木村 智樹、
近藤 康博

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

OR2-2 肺移植待機中のPH合併間質性肺炎に対する肺血管拡張薬の有用性

○寺山 有理子¹、長岡 鉄太郎¹、永田 祐一¹、鈴木 宣史¹、吉田 隆司¹、堤 建男¹、
栗山 祥子¹、佐藤 雅昭²、高橋 和久¹

¹順天堂大学 呼吸器内科、²東京大学 呼吸器外科学講座

OR2-3 ILD-PHに対するトレプロスチニル吸入剤の国内第II/III相試験

○坂尾 誠一郎¹、近藤 康博²、木下 秀之³、西山 理⁴、大郷 剛⁵、田邊 信宏⁶、
高橋 健太⁷、小倉 高志⁸

¹国際医療福祉大学医学部 呼吸器内科、²公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科、

³京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、⁴近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科、

⁵国立循環器病研究センター 肺循環科、⁶千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、

⁷持田製薬株式会社 医薬開発部、⁸神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科

OR2-4 肺高血圧症合併間質性肺炎への肺血管拡張薬の急性増悪抑制効果

○永田 祐一、長岡 鉄太郎、寺山 有理子、鈴木 宣史、吉田 隆司、堤 建男、
栗山 祥子、高橋 和久

順天堂大学 呼吸器内科学講座

OR2-5 間質性肺炎を伴う肺高血圧症におけるCD26/DPP4の機能的役割

○岡谷 匡¹、川崎 剛¹、佐藤 峻¹、小柳 悠¹、波多野 良²、大沼 圭²、森本 幾夫²、
粕谷 善俊³、巽 浩一郎¹、鈴木 拓児¹

¹千葉大学 呼吸器内科学、²順天堂大学 免疫病・がん先端治療学、³千葉大学 疾患生命医学

座長：田原 宣広

（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門 / 久留米大学病院 循環器病センター）

YR2 Year in Review 2024 (clinical)

○赤木 達

岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科学

VTE, 抗凝固、PTE急性期

座長：杉村 宏一郎(国際医療福祉大学成田病院 循環器内科)

山田 典一(桑名市総合医療センター)

PD3-1 CTEPHを意識した急性肺塞栓症への抗凝固療法とその課題

○池田 長生

東邦大学医療センター 大橋病院 循環器内科

PD3-2 CTEPHにおける直接経口抗凝固薬の位置づけを考察する

○細川 和也

九州大学病院

PD3-3 肺血栓塞栓症の外科的治療の問題点

○孟 真^{1,2,3}、橋山 直樹³、増田 拓¹、根本 寛子¹、阿賀 健一郎³、軽部 義久³、齋藤 綾¹

¹横浜市立大学外科治療学、²並木クリニック、³横浜南共済病院 心臓血管外科

PD3-4 肺塞栓症血栓除去デバイス適正使用指針の作成

○横井 宏佳¹、山本 剛²、孟 真³、田島 廣之⁴、高橋 宏明⁵

¹福岡山王病院 循環器センター、²日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科、³横浜南共済病院 心臓血管外科、

⁴埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科、⁵神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科

PD3-5 PTE急性期

○田邊 康宏

聖マリアンナ医科大学 循環器内科

CTEPHの薬物治療：BPA 前の pretreatment を勧める？

座長：山本 英一郎(熊本大学病院 循環器内科)

矢尾板 信裕(東北大学 循環器内科)

DS1-1 CTEPHの薬物治療:BPA 前の pretreatment は勧めない

○下川原 裕人

国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

DS1-2 BPA 前の肺血管拡張薬ってどこまで有用？
～ Pressure Guide BPA 視点でその真価を問う～

○瀬戸山 航史

産業医科大学医学部 第2内科学講座

DS1-3 CTEPHに対する薬剤治療とBPAのMultimodal approach

○谷口 悠

神戸大学医学部附属病院

11:10～11:40

Year in Review 1 基礎

座長：福田 恵一 (Heartseed 株式会社)

YR1 Year in Review Basic

○平出 貴裕

慶應義塾大学医学部 循環器内科

12:20～13:20

ランチョンセミナー3

PAH with Cardiopulmonary Comorbidities を紐解く

座長：杉村 宏一郎

(国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学／国際医療福祉大学成田病院 循環器内科)

LS3 症例から探る！心疾患併存 PAH のベストプラクティス

○足立 史郎

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

実は多い！呼吸器疾患合併 PAH ～治療の実際～

○須田 理香

千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科・肺高血圧症センター

千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

共催：ヤンセンファーマ株式会社 / 日本新薬株式会社

13:30～15:00

サイコカーディオ学会ジョイント

座長：平田 健一 (加古川中央市民病院)

福本 義弘 (久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門)

PCJ1 睡眠と心身の健康

○内村 直尚

久留米大学

PCJ2 肺高血圧症における共同意思決定に対する患者の視点

○河野 隆志、飛田 和基、竹内 かおり、菊池 華子、合田 あゆみ、伊波 巧

杏林大学医学部循環器内科学

PCJ3 肺高血圧症患者×不眠症のための認知行動療法の可能性

○庵地 雄太

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門

PCJ4 肺高血圧症における脳代謝

○田原 宣広、本多 亮博、井形 幸代、古賀 祐樹、戸次 宗久、緒方 詔子、杵山 陽一、

田原 敦子、福本 義弘

久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門

PCJ5 肺高血圧症患者の精神的支援に対する検討

○中島 菜穂子

久留米大学病院 看護部

**7th World Symposium on Pulmonary Hypertension およびESC/ERS ガイドライン
2022 を踏まえ、いま改めて日本の肺動脈性肺高血圧症治療を考える**

座長：福本 義弘（久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門）

Updates in the 7th World Symposium on Pulmonary Hypertens

○松原 広己

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター

**日本における個々の肺動脈性肺高血圧症治療戦略を考える
～7th WSPH, ESC/ERS GL2022 を踏まえて～**

座長：福本 義弘（久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門）

松原 広己（独立行政法人国立病院機構岡山医療センター）

パネリスト：

細川 和也（九州大学先端医療オープンイノベーションセンター・循環器内科）

重田 文子（千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科）

白井 悠一郎（日本医科大学大学院医学研究科アレルギー・膠原病内科学）

共催：ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部

BPA ビデオライブ with Case カンファレンス

座長：松原 広己（独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター）

○細川 和也

九州大学先端医療オープンイノベーションセンター・循環器内科

「3D-MIP CTPA ガイド下BPA」

症例1 重症AR合併の末梢型CTEPH

症例2 完全閉塞病変主体CTEPH

○伊波 巧

杏林大学医学部附属病院

コメンテーター：

尾崎 和幸（新潟市民病院）

鱸居 祐輔（小倉記念病院）

共催：株式会社カネカメディックス

臨床応用を見据えた新しい肺高血圧症の病態解明と治療法の開発研究

座長：江本 憲昭(神戸薬科大学 臨床薬学研究室)

足立 健(防衛医科大学校 循環器内科)

SY6-1 臨床応用を見据えた新しい肺高血圧症の病態解明と治療法の開発研究

○江本 憲昭

神戸薬科大学 臨床薬学研究室

SY6-2 慢性血栓塞栓性肺高血圧症におけるクローン性造血

○桃井 瑞生

慶應義塾大学医学部循環器内科

SY6-3 IL-6 を介した肺高血圧症病態形成機構と治療法開発の可能性

○中岡 良和

国立循環器病研究センター 研究所血管生理学部/病院心臓血管内科

SY6-4 3次元可視化システムを用いた肺動脈性肺高血圧症の病態解明

○武田 憲文

東京大学医学部附属病院 循環器内科

PH患者の妊娠 Class III ?

座長：杉村 宏一郎(国際医療福祉大学成田病院 循環器内科)

瀧原 圭子(大阪大学キャンパスライフ健康支援センター)

DS2-1 PH患者の妊娠 Class III ? ~ Proの立場から~

○神谷 千津子

国立循環器病研究センター 産婦人科

DS2-2 PH患者の妊娠 Class III? : Con

○合田 あゆみ

杏林大学付属病院

小児科

座長：小垣 滋豊(大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科)

中山 智孝(高知赤十字病院 小児科)

EL3-1 先天性心疾患に合併した肺高血圧の診断と治療

○宗内 淳

JCHO九州病院 小児科

EL3-2 低出生体重と肺高血圧症

○須田 憲治

久留米大学医学部 小児科学講座

症例から学ぶディスカッション(消化器内科)

座長：石川 剛(山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

川口 巧(久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門)

SY7-1 門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症の治療戦略

○平川 今日子

熊本大学病院

SY7-2 門脈肺高血圧症に対して経口肺血管拡張薬2剤併用が著効した一例

○本多 亮博¹、杵山 陽一¹、古賀 祐樹¹、戸次 宗久¹、緒方 詔子¹、田原 宣広^{1,2}、川口 巧³、福本 義弘¹¹久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門²久留米大学病院 循環器病センター³久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門

SY7-3 CTで門脈肺高血圧症のスクリーニングは可能か

○西内 健太郎

神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR科

小児1

座長：宗内 淳(JCHO九州病院)

永井 礼子(北海道大学病院 小児科)

OR3-1 CLDと左右短絡疾患が合併したため治療方針に苦慮した一例

○朱 逸清、松本 一希、佐藤 純、小山 智史、吉井 公浩、大島 康徳、吉田 修一郎、西川 浩

JCHO中京こどもハートセンター

OR3-2 主要体肺側副動脈を伴う区域性肺高血圧症における治療効果の検討

○内田 敬子^{1,2}、住友 直文²、福島 裕之³、石井 卓⁴、石田 秀和⁵、高月 晋一⁶、小垣 滋豊⁷、稲井 慶⁸、土井 庄三郎^{4,9}、山岸 敬幸^{2,10}¹東京医科大学細胞生理学分野、²慶應義塾大学医学部小児科、³東京歯科大学市川総合病院 小児科、⁴東京医科歯科大学 小児科、⁵大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、⁶東邦大学医療センター大森病院 小児科、⁷大阪急性期総合医療センター 小児科、⁸東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患診療科、⁹東京医療保健大学 立川看護学部 看護学科、¹⁰東京都立小児総合医療センター

OR3-3 大動脈肺動脈短絡塞栓が有効だった先天性心疾患術後の肺高血圧

○西崎 晶子¹、坂本 一郎¹、柿野 貴盛¹、石北 綾子¹、細川 和也¹、永田 弾²、山村 健一郎³、園田 拓道⁴、塩瀬 明⁴、阿部 弘太郎¹¹九州大学病院 循環器内科、²福岡市立こども病院 循環器疾患集中治療科、³九州大学病院 小児科、⁴九州大学病院 心臓血管外科

OR3-4 門脈体循環短絡合併Fontan術後多脾症の肺小動脈低形成・形成不全

○大木 寛生、山岸 敬幸、山口 修平、吉田 真由子、妹尾 祥平、山田 浩之、小山 裕太郎、永峯 宏樹、前田 潤、三浦 大

東京都立小児総合医療センター 循環器科

小児2

座長：中山 智孝(高知赤十字病院 小児科)
石田 秀和(大阪大学大学院医学系研究科 小児科学)

OR4-1 診断時にEpoprostenolを要する肺動脈性肺高血圧症の予後予測因子

○清水 由律香、佐藤 未央、川村 悠太、川合 玲子、高月 晋一
東邦大学医療センター大森病院 小児科

OR4-2 小児期発症PH症例に対するSelexipag使用中長期的効果の検討

○下山 輝義、古川 晋、永松 優一、長原 慧、山口 洋平、石井 卓
東京医科歯科大学病院 小児科

OR4-3 タダラフィル母集団薬物動態の新規モデルの構築

○若宮 卓也¹、池川 健¹、小野 晋¹、柳 貞光¹、四ヶ所 慶介²、岡田 賢二²、
岩野 麗子¹、千葉 康司²、上田 秀明¹
¹神奈川県立こども医療センター 循環器内科、²横浜薬科大学

OR4-4 我が国の小児特発性/遺伝性肺動脈性肺高血圧症患者の治療の現状

○細川 奨^{1,2}、石井 卓²、永井 礼子³、内田 敬子^{4,5}、石田 秀和⁶、小垣 滋豊⁷、
山岸 敬幸^{5,8}、土井 庄三郎^{1,9}
¹武蔵野赤十字病院 小児科、²東京医科歯科大学 小児科、³北海道大学 小児科、⁴東京医科大学 医学部、
⁵慶應義塾大学病院 小児科、⁶大阪大学 小児科、⁷大阪急性期・総合医療センター 小児科、
⁸東京都立小児総合医療センター、⁹東京医療保健大学 立川看護学部

OR4-5 気管支肺異形成に伴うPHの遠隔期肺血行動態と肺血管造影評価

○武岡 真美、澤田 博文、三谷 義英、大橋 啓之、淀谷 典子、大矢 和伸、
平山 雅浩
三重大学医学部附属病院 小児科

8月9日(金) 第6会場

膠原病1

座長：山崎 宜興(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 リウマチ・膠原病内科)
土橋 浩章(香川大学医学部附属病院膠原病・リウマチ内科)

OR5-1 新定義に基づく結合組織病患者の肺高血圧症罹病率と成因の解明

○瀬戸山 航史¹、日下 勝秀²、川口 貴子⁴、尾上 武志¹、永田 泰史¹、林田 佳子³、
片岡 雅晴¹
¹産業医科大学、²産業医科大学 第1内科学、³産業医科大学 放射線科学、⁴産業医科大学 呼吸器内科学

OR5-2 東日本における強皮症関連肺高血圧症の予後に関する検討

○竹山 脩平¹、花岡 洋成²、橋本 暁佳³、石井 悠翔⁴、蜷川 慶太⁵、竹内 利治⁶、
下山 修平⁷、白井 悠一郎⁸、樋口 智昭⁹、吉村 大¹⁰、加藤 将¹
¹北海道大学大学院医科学院・医学研究院 免疫・代謝内科学教室、²慶應義塾大学病院 リウマチ・膠原病内科、
³札幌医科大学附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科、⁴東北大学病院 リウマチ膠原病内科、
⁵JA北海道厚生連帯広厚生病院 消化器内科、⁶旭川医科大学病院 循環器内科、⁷苫小牧市立病院 内科、
⁸日本医科大学付属病院 リウマチ・膠原病内科、⁹東京女子医科大学病院 膠原病リウマチ内科、
¹⁰北見赤十字病院 内科

OR5-3 スクリーニングを毎年実施した強皮症での肺高血圧症発症リスク

○白井 悠一郎、桑名 正隆

日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野

OR5-4 呼吸機能検査と運動負荷心エコーを組合わせた PAH スクリーニング

○鎌田 和郎¹、加藤 将¹、石坂 傑²、久田 諒¹、河野 通仁¹、藤枝 雄一郎¹、
佐藤 隆博³、辻野 一三³、アメンゲアル オルガ¹、渥美 達也¹

¹北海道大学 大学院医学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室、²北海道大学病院 循環器内科、

³北海道大学病院 呼吸器内科

OR5-5 脾腎シャントを合併した膠原病性肺動脈性肺高血圧症患者の一例

○倉石 敦史、佐田 良治、渡邊 紀晶、池永 寛樹、宇都宮 裕人、北川 知郎、
中野 由紀子

広島大学病院

OR5-6 肺動脈性肺高血圧症増悪にトレプロスチニル吸入薬で管理した1例

○佐藤 優将、瀬戸山 航史、中原 美友紀、中村 勇樹、ベル立田 穂那実、永田 泰史、
片岡 雅晴

産業医科大学 第二内科学

10:00~10:50

一般演題6 Oral Session 6

膠原病2

座長：松枝 佑(北里大学医学部 膠原病・感染内科)

白井 悠一郎(日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野)

OR6-1 結合組織病患者における肺高血圧症関連検査頻度・治療実態調査

○林 泰弘¹、徳茂 奈津子¹、陣内 辰徳¹、大村 淳一¹、渥美 達也²

¹ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ部、²北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室

OR6-2 皮膚筋炎に伴う肺高血圧症の治療反応良好群の検討

○小中 八郎^{1,2}、廣海 汐理¹、熊ノ郷 淳²

¹日本生命病院 呼吸器・免疫内科、²大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科

OR6-3 診断治療に難渋したビタミンB1欠乏を併発したMCTD肺高血圧の一例

○峯岸 美智子、児玉 智華、岡田 英樹、佐々木 孝志、庭前 野菊

前橋赤十字病院 心臓血管内科

OR6-4 CTD-PHに関連する炎症性サイトカインに及ぼす治療効果

○中島 崇作¹、宮井 翔平²、島田 裕美¹、杉原 幸一¹、牛尾 友亮¹、三野 利奈¹、
水崎 旬音¹、眞鍋 直人¹、石川 かおり³、土橋 浩章¹

¹香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科、²香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学、

³香川大学医学部 総合診療学

OR6-5 Treprostinil持続皮下注を含む併用療法を行ったSLE-PAHの1例

○森永 晃史¹、木下 秀之^{1,2}、田淵 裕也³、金森 敬彦¹、柳澤 洋¹、森内 健史¹、
稲住 英明¹、中川 靖章^{1,4}、桑原 宏一郎⁵、尾野 亘¹

¹京都大学医学部附属病院 循環器内科、²京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、

³京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科、

⁴公益財団法人 田附興風会 医学研究所北野病院 健康管理センター・心臓センター循環器内科、

⁵信州大学医学部 循環器内科学教室

患者ケア

座長：橋本 暁佳(札幌医科大学病院管理学)

波多野 将(東京大学医学部附属病院 循環器内科/高度心不全治療センター)

OR7-1 日本における肺高血圧症患者の診療実態調査

○村上 紀子¹、浅野 大樹²、大村 淳一²、田村 雄一^{3,4}

¹PAHの会、²ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部、³日本循環器協会、

⁴国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター

OR7-2 PGI2管理に関する病棟看護師の知識・技術の実態調査

○水川 楓¹、三崎 由稀¹、加賀宇 芳枝¹、大澤 杏花¹、山本 望²、下川原 裕人³、
松原 広己⁴

¹NHO 岡山医療センター 看護部、²NHO 岡山医療センター 臨床研究部、

³NHO 岡山医療センター 循環器内科・医長、⁴NHO 岡山医療センター 副院長

OR7-3 ヒックマンカテーテル超長期留置患者の特徴

○山本 望¹、下川原 裕人²、松原 広己³

¹独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 臨床研究部、

²独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 循環器内科・医長、

³独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 副院長

OR7-4 DSPを用いた肺動脈性肺高血圧症患者のQoL調査

○沈 秀珍¹、Klok Rogier²、Harley Julia³、Small Mark³、久保 武一¹、鶴田 滋¹、
新井 洋子¹、Lautsch Dominik²

¹MSD K.K. メディカルアフェアーズ、

²Center for Observational and Real-world Evidence, Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA、

³Adelphi Real World, Bollington, UK

OR7-5 性教育を身近な指導に～パートナーとの関係性に着目した調査～

○米川 葵¹、渡辺 絢子¹、中島 直美²、賀古 千亜紀¹、石郷 友之²、市岡 英恵²、
片野 俊敏³、小山 雅之^{4,5}、橋本 暁佳^{4,6}、古橋 真人⁴

¹札幌医科大学附属病院 看護部、²札幌医科大学附属病院 薬剤部、

³札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部、⁴札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座、

⁵札幌医科大学 公衆衛生学講座、⁶札幌医科大学 病院管理学

OR7-6 肺高血圧症の早期診断：多専門科連携による息切れ外来の取り組み

○絹谷 洋人¹、松尾 晃樹¹、大西 哲存¹、高谷 具史¹、谷口 泰代^{1,3}、川合 宏哉¹、
松尾 健二郎²、木村 洋平²、八幡 晋輔³、大西 宏和⁴

¹兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科、²兵庫県立はりま姫路総合医療センター 呼吸器内科、

³兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総合内科、

⁴兵庫県立はりま姫路総合医療センター リハビリテーション科

YIS PH治療薬のよもやま話 ～開発から販売までの苦勞談～

座長：平出 貴裕 (慶應義塾大学医学部 循環器内科)

○桑野 敬市

日本新薬株式会社 研究開発本部 創薬研究所

○織戸 貴史

持田製薬株式会社 メディカルアフェアーズ部

○Hans Hoogkamer

Johnson & Johnson

CTEPH3

座長：池田 長生 (東邦大学医療センター 大橋病院 循環器内科)

池田 聡司 (長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター)

OR10-1 Acute on Chronic 血栓塞栓性肺高血圧症例に対する治療方針の検討

○寺澤 幸枝¹、中野 嘉久²、足立 史郎²、安藤 太三³、六鹿 雅登¹

¹名古屋大学医学部附属病院 心臓外科、²名古屋大学医学部附属病院 循環器内科、³大阪健康管理センター

OR10-2 CTEPHの診断に関する世界横断科学調査 (CLARITY)

○阿部 弘太郎¹、ベアデット アメリエ²、ギーセン ヴァージン²、マイヤー カトリーナ²

¹九州大学大学院医学研究院 循環器内科学、

²アクテリオンファーマコシューティカルカンパニー、ジョンソンアンドジョンソンヤンセンファーマコシューティカルカンパニー

OR10-3 専門施設における急性肺塞栓症後の慢性血栓塞栓性肺疾患の発生率

○佐藤 学、池田 長生、林 典行、飯島 雷輔、原 英彦、中村 正人

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

OR10-4 慢性血栓塞栓性肺高血圧症治療における右心機能改善指標の検討

○梅田 美結、平川 今日子、宇宿 弘輝、山本 英一郎、辻田 賢一

熊本大学 循環器内科

OR10-5 CTEPHに対するBPA治療後に高強度の趣味活動再開を検討した一症例

○鈴木 雄也¹、吉田 雅博²

¹KKR 名城病院 リハビリテーション部、²KKR 名城病院 循環器内科

基礎・画像

座長：土肥 薫 (三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学)

小田切 圭一 (浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究センター)

OR11-1 腸由来AHRシグナルは肺免疫細胞変化により肺高血圧症を促進する

○浅野 遼太郎¹、岡澤 慎¹、稲垣 薫克¹、石橋 知彦¹、丁 欣¹、小谷 唯¹、大郷 剛²、中岡 良和¹

¹国立循環器病研究センター 血管生理学部、²国立循環器病研究センター 肺循環科

OR11-2 血管内皮ERK 2はeNOS活性低下を介し肺高血圧を進展させる

○弓田 悠介¹、鏡 和樹¹、石野田 悠暉¹、東谷 卓美¹、池上 幸憲¹、眞崎 暢之²、井戸 康夫¹、佐藤 泰司³、長友 祐司¹、足立 健¹

¹防衛医科大学校 循環器内科、²防衛医科大学校 集中治療部、³防衛医科大学校 生化学講座

OR11-3 肺容積で正規化したSUVによる99mTc-MAA SPECT肺灌流の定量評価

○高橋 一徳¹、宮城 文音²、下川原 裕人²、松原 広己²

¹NHO 岡山医療センター 放射線科、²NHO 岡山医療センター 循環器内科

OR11-4 肺高血圧のない慢性肺血栓閉塞症における心予備能障害の検討

○今林 都咲¹、吉田 賢明¹、細川 和也¹、池田 恵²、豊村 大亮³、山崎 誘三⁴、稗田 道成²、石神 康生⁴、阿部 弘太郎¹

¹九州大学病院 循環器内科、²九州大学大学院 血液・腫瘍・心血管内科、³九州大学病院 小児科、

⁴九州大学 大学院医学研究院 臨床放射線科学分野

8月9日(金) 第7会場

9:00~9:40

一般演題8 Oral Session 8

CTEPH1

座長：杵山 陽一(久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門)

池宮城 秀一(琉球大学病院 第三内科)

OR8-1 高安動脈炎合併肺高血圧症に対する免疫抑制療法とBPAの奏効症例

○藤田 俊一¹、山田 雅智¹、浅野 澄恵¹、兼澤 弥咲²、下川原 裕人²、松原 広己²、守田 吉孝¹、中野 和久¹

¹川崎医科大学 リウマチ・膠原病学、²岡山医療センター 循環器内科

OR8-2 BPA後のCTEPH患者の慢性期の血行動態の検討

○長井 智之、中西 直彦、松原 勇樹、前田 遼太郎、津端 英雄、的場 聖明
京都府立医科大学 循環器内科

OR8-3 Pressure-guided BPAにおける至適エンドポイントの検討

○佐藤 修司、伊藤 拓朗、田中 康二郎、戸谷 俊介、野中 翔也、美甘 周史、清水 一寛

東邦大学医療センター佐倉病院 循環器内科

OR8-4 成人末梢性肺動脈狭窄症に対するステント留置後再狭窄の予測因子

○兼澤 弥咲、下川原 裕人、本田 章、小橋 宗一郎、横濱 ふみ、木村 朋生、重歳 正尚、田渕 勲、渡邊 敦之、松原 広己

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 循環器内科

CTEPH2

座長：河野 隆志（杏林大学医学部循環器内科学）

平川 今日子（熊本大学病院 循環器内科）

OR9-1 CTEPHの予後に対する癌の影響—CTEPH AC registryにおける検討—

○中村 順一¹、辻野 一三¹、眞崎 耕平²、谷口 悠³、足立 史郎⁴、伊波 巧⁵、
細川 和也⁶、山下 淳⁷、矢尾板 信裕⁸、阿部 弘太郎²

¹北海道大学大学院医学研究院 呼吸器内科学教室、²九州大学大学院 循環器内科学、

³神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学、⁴名古屋大学医学部附属病院 循環器内科、

⁵杏林大学医学部附属病院 循環器内科、⁶九州大学病院 ARO 次世代医療センター、

⁷東京医科大学 循環器内科、⁸東北大学病院 循環器内科学

OR9-2 慢性血栓塞栓性肺高血圧症における癌の併存と予後との関連性

○藤井 寛之^{1,2}、谷口 悠¹、田村 雄一²、坂元 美季¹、米田 幸世¹、谷仲 謙一¹、
江本 憲昭^{1,3}、平田 健一¹

¹神戸大学医学部附属病院 循環器内科、²国際医療福祉大学 三田病院 肺高血圧症センター、

³神戸薬科大学 臨床薬学研究室

OR9-3 CTEPHに対するPEAによる平均肺動脈圧および6MWT改善効果

○石原 敦司^{1,2}、安藤 太三³、森下 健太郎¹、前口 大海²、内田 喜大¹、西川 佳典⁴、
谷 信彦⁴、林 隆三⁴、海川 和幸⁴、寺沢 彰浩⁴

¹岐阜県総合医療センター 呼吸サポートセンター、²総合大雄会病院 リハビリテーション科、

³大阪健康管理センター、⁴総合大雄会病院 循環器内科

OR9-4 凝固異常症合併症例の肺動脈内膜摘除術術後成績の検討

○石田 敬一¹、黄野 皓木²、松浦 馨²、杉浦 寿彦^{3,4}、須田 理香⁴、永田 淳⁴、
田邊 信宏⁴、松宮 護郎¹

¹千葉県済生会習志野病院 心臓血管外科、²千葉大学医学部 心臓血管外科、³千葉大学医学部 呼吸器内科、

⁴千葉県済生会習志野病院 肺高血圧センター

OR9-5 特異的化学療法により予後改善を認めた乳癌由来のPTTMの1例

○寺中 若菜、川端 祥太、石村 亮治、中野 斉、松本 晃典、檜山 智一、中谷 和弘、
光定 伸浩、内藤 博昭、安賀 裕二

一般財団法人 住友病院

ASD

座長：赤木 禎治（岡山大学 成人先天性心疾患センター）

VL1-1 心腔内エコーガイドでの経皮的心房中隔欠損閉鎖術

○佐々木 雅浩

久留米大学 医学部 内科学講座 心臓・血管内科

VL1-2 Gore Cardioform ASD Occluderを用いた心房中隔欠損症のカテーテル閉鎖術

○赤木 禎治

岡山大学循環器内科 成人先天性心疾患センター

座長：山岸 敬幸（東京都立小児総合医療センター）

基礎研究賞

- AL1 CD4陽性細胞におけるIL-6/gp130シグナルによるPAH病態形成と新規治療法開発
○稲垣 薫克
国立循環器病研究センター・研究所血管生理学部
- AL2 肺高血圧症に対するCaveolin-Cavinシステムの包括的機能解析による発症機序解明と新規治療法探索
○中西 直彦
京都府立医科大学 循環器内科
- AL3 FOFX1の低下は、DNA損傷による血管内皮細胞の修復異常と肺高血圧症に関連する
○磯部 更紗
国際医療福祉大学 循環器内科

臨床研究賞

- AL4 肺高血圧に対する生体肺移植および脳死肺移植の治療成績
○栢分 秀直
京都大学医学部附属病院 呼吸器外科
- AL5 Group 2 PHにおけるNOシグナルを中心とした肺血管機能の重要性
○佐藤 大樹
東北大学病院 循環器内科
- AL6 成人性発症型肺動脈狭窄症の臨床的特徴
○田村 祐大
国際医療福祉大学三田病院 心臓血管センター

多職種で取り組む肺高血圧症患者に対するつらさの緩和 ～それぞれの職種が大切にしていること～

座長：瀧田 結香（帝京大学医療技術学部 看護学科）

中島 菜穂子（久留米大学病院 看護部）

- MS-1 肺高血圧症患者が抱える「つらさ」について
○中島 菜穂子
久留米大学病院 看護部
- MS-2 肺高血圧症患者における運動および活動に対するつらさへの対応
○飛田 和基
埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科
- MS-3 “きもち”のつらさを和らげる—安心と安全を増やすには—
○庵地 雄太
国立循環器病研究センター 心不全・移植部門

8月10日(土) 第1会場

9:00～9:30 理事長講演 JPCPHS Presidential Lecture

座長：渡邊 裕司(浜松医科大学)

JPL これからの日本肺高血圧・肺循環学会

○福本 義弘

久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門

9:35～10:05 副会長講演3 Vice Presidential Lecture 3

座長：荻野 均(公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院心臓血管外科)

VPL3 当院における肺動脈血栓内膜摘除術(PEA)の現況

○塩瀬 明

九州大学大学院医学研究院 循環器外科

10:10～11:10 会長特別企画4 Presidential Special Session 4

PEA レジェンド企画

座長：塩瀬 明(九州大学大学院医学研究院 循環器外科)

PS4-1 CTEPHの病態・診断と治療方針及びPEA 外科治療の方法と最近の成績について

○安藤 太三

藤田医科大学 心臓血管外科

PS4-2 好球必打の4番バッター、そして堅守、チーム勝利のキーマン

○荻野 均

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院心臓血管外科

11:15～11:45 会長特別企画5 Presidential Special Session 5

座長：赤木 禎治(岡山大学 成人先天性心疾患センター)

PS5 シャント性心疾患関連PAHの最新知見—T&Rの限界に挑む—

○赤木 達

岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科学

13:30～14:30 シンポジウム8 Symposium 8

症例から学ぶディスカッション(膠原病)

座長：安岡 秀剛(藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学)

田中 住明(北里大学医学部 膠原病・感染内科学)

SY8-1 肺高血圧症と間質性肺疾患を伴った関節リウマチの1例

○白井 悠一郎

日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー・膠原病内科学分野

SY8-2 高安動脈炎に伴う肺高血圧症—症例シリーズに基づく分析

○吉藤 元

京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学

SY8-3 膠原病に伴う肺高血圧症の特徴と諸問題

○山崎 宜興

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 リウマチ・膠原病内科

14:35～15:05 教育講演4 Educational Lecture 4

膠原病内科

座長：深谷 修作（藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科）

EL4 肺高血圧診療における膠原病領域の役割

○田中 住明

北里大学医学部 膠原病・感染内科学

15:10～15:40 教育講演5 Educational Lecture 5

先天性心疾患

座長：田山 栄基（久留米大学医学部外科学講座）

EL5 PHを合併した先天性心疾患に対するカテーテルインターベンション

○金澤 英明

東京医科大学茨城医療センター 循環器内科

15:45～16:45 教育講演6 Educational Lecture 6

循環器内科

座長：片岡 雅晴（産業医科大学医学部 第2内科学）

阿部 弘太郎（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

EL6-1 特発性肺動脈性肺高血圧症治療の最新知識

○大郷 剛

国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科

EL6-2 肺高血圧症の病態解明・治療法開発を目指した生命科学研究の動向

○江本 憲昭

神戸薬科大学 臨床薬学研究室

8月10日(土) 第2会場

9:00～10:00 パネルディスカッション4 Panel Discussion 4

遺伝子

座長：片岡 雅晴（産業医科大学医学部 第2内科学）

PD4-1 新規intron領域変異による肺静脈閉塞症が疑われた1例の検討

○西山 軼群

名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学

PD4-2 肺動脈性肺高血圧症における遺伝学的検査の意義

○平出 貴裕

慶應義塾大学医学部 循環器内科

PD4-3 小児における肺循環と遺伝学的背景

○永井 礼子
北海道大学病院小児科

10:05～10:35 会長特別企画6 Presidential Special Session 6

座長：平井 豊博(京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学)

PS6 呼吸器内科医からみた肺高血圧症診療

○今野 哲
北海道大学大学院医学研究院 呼吸器内科学教室

10:45～11:15 特別一般演題 Special Oral Session

座長：福本 義弘(久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門)

Phase 3 trial of Sotatercept for the treatment of PAH

○Vallerie V McLaughlin
University of Michigan, Ann Arbor, MI, USA

11:20～12:00 Jamieson CTEPH Award

座長：荻野 均(公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院心臓血管外科)

JCA-1 Balloon pulmonary angioplasty followed by pulmonary endarterectomy

○島原 佑介
東京医科大学病院 臓血管外科

JCA-2 Impact of cancer on the prevalence, management, and outcome of patients with Chronic thromboembolic pulmonary hypertension

○中村 順一
北海道大学大学院 医学研究院 呼吸器内科学教室

12:20～13:20 ランチョンセミナー4

座長：田邊 信宏(済生会習志野病院)

LS4 呼吸器疾患併存PAHの治療を考える～セレキシパグの使用経験を含めて～

○木下 秀之
京都大学

共催：日本新薬株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

13:30～15:30 シンポジウム9 Symposium 9

日本から世界に向けた新たな治療エビデンス確立

座長：阿部 弘太郎(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)
松原 広己(国立病院機構岡山医療センター)

SY9-1 PAHに対する抗IL-6受容体抗体サトラリズマブを用いたSATISFY-JP Trial

○田村 雄一
国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学

SY9-2 本邦発のエビデンス CTEPH AC レジストリ・KABUKI 試験

○細川 和也
九州大学病院

SY9-3 Pulmonary artery denervation for pulmonary arterial hypertension

○大郷 剛
国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科

SY9-4 BPA と薬物療法による併用療法の意義

○下川原 裕人
国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

SY9-5 Eisenmenger 症候群に対する Treat and Repair の可能性

○赤木 禎治
岡山大学 成人先天性心疾患センター

15:45~16:45 **コーヒーブレイクセッション**

The Forefront of CTD-PAH

座長：田原 宣広 (久留米大学 循環器病センター / 大学病院超音波センター)
コメンテーター：安岡 秀剛 (藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学講座)

結合組織病に潜む肺高血圧症：いつ右心カテを依頼すべきか？

○平出 貴裕
慶應義塾大学医学部 循環器内科

Positioning of vasodilators for SLE-PAH

○土肥 由裕
KKR 呉共済病院 循環器内科 臨床研究科 循環器内科

共催：ヤンセンファーマ株式会社 / 日本新薬株式会社

8月10日(土) 第3会場

9:00~10:00 **シンポジウム10 Symposium 10**

症例から学ぶディスカッション (心臓外科)

座長：湊谷 謙司 (京都大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)
石田 敬一 (千葉県済生会習志野病院 心臓血管外科)

SY10-1 開心術後のPHを伴う血管拡張性低血圧に対するiNOとAVP

○庄嶋 賢弘
久留米大学医学部外科学講座

SY10-2 理学で考える肺循環：左房圧の急性変化と肺血管の特性

○福満 雅史
国立循環器病研究センター 循環動態制御部

SY10-3 完全大血管転位症心房スイッチ術後の肺高血圧症の2例

○石北 綾子
九州大学病院 循環器内科

本邦から世界へ向けた All-Japan 肺高血圧症レジストリの展望

座長 渡邊 裕司 (浜松医科大学)

山岸 敬幸 (東京都立小児総合医療センター)

SY11-1 レジストリを活用したPAHのリスク層別化

○田村 雄一

国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学

SY11-2 日本における左心疾患に伴う肺高血圧症の診療の現状と課題

○杉村 宏一郎¹、佐藤 大樹²

¹ 国際医療福祉大学成田病院循環器内科

² 東北大学循環器内科学

SY11-3 JRPHS 研究の現状と展望

○田邊 信宏

千葉県済生会習志野病院

SY11-4 All Japan CTEPH AC Registry の現在と未来

○阿部 弘太郎¹、細川 和也²、CTEPH AC Registry Investigators

¹ 九州大学大学院医学研究院 循環器内科学

Department of Cardiovascular Medicine,

Faculty of Medical Sciences,

Kyushu University,

² 九州大学先端医療オープンイノベーションセンター

Center for Advanced Medical Innovation, Kyushu University

Department of Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital

SY11-5 J-BPA レジストリー研究の現状と展望 2024

○大郷 剛

国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科

SY11-6 先天性心疾患を伴う肺高血圧症レジストリ登録研究

○土井 庄三郎

東京医療保健大学 立川看護学部看護基盤学

PAHにおける最新のエビデンスと治療戦略

座長：波多野 将 (東京大学医学部附属病院 循環器内科 / 高度心不全治療センター)

LS5 PAHの早期診断、治療に向けた取り組み：遺伝学的知見を含めて

○平出 貴裕

慶應義塾大学医学部 循環器内科 特任助教

共催：MSD 株式会社

13:30～14:30

シンポジウム 12 Symposium 12

PHにおける運動誘発性検査と心臓リハビリテーション

座長：片岡 雅晴（産業医科大学医学部 第2内科学）

合田 あゆみ（杏林大学付属病院）

SY12-1 肺高血圧症における運動誘発試験の意義

○合田 あゆみ

杏林大学付属病院

SY12-2 肺高血圧患者における心臓リハビリテーションの現状と課題

○尾上 武志

産業医科大学 第2内科学

14:35～15:35

シンポジウム 13 Symposium 13

症例から学ぶディスカッション（小児科）

座長：三谷 義英（三重大学医学部附属病院 周産母子センター）

永井 礼子（北海道大学病院 小児科）

SY13-1 失神を認める小児例への治療戦略

○高月 晋一

東邦大学医療センター大森病院 小児科

SY13-2 小児期発症の肺動脈性肺高血圧症患者のトータルケアの重要性

○細川 奨

武蔵野赤十字病院 小児科

SY13-3 小児肺動脈性肺高血圧の肺血流シンチのパターンと肺血管抵抗

○岩朝 徹

国立循環器病研究センター 小児循環器内科

15:40～16:10

教育講演 7 Educational Lecture 7

心臓外科

座長：荻野 均（公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院心臓血管外科）

EL7 心臓外科の現状と循環器内科とのチーム医療における役割

○島原 佑介

東京医科大学病院 心臓血管外科

PPS

座長：田村 雄一(国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学)

PD5-1 成人性発症型肺動脈狭窄症の特徴

○田村 祐大
国際医療福祉大学三田病院 心臓血管センター

PD5-2 PPSに対するカテーテル治療

○下川原 裕人
国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

PD5-3 エラスチン遺伝子異常による末梢性肺動脈狭窄症の1例

○重田 文子
千葉大学医学部 呼吸器内科

PAH3 剤目に選択するPGI2はセレキシパグであってトレプロ吸入ではない。

座長：木下 秀之(京都大学大学院医学研究科 地域システム学講座)
土肥 由裕(呉共済病院 臨床研究科)

DS3-1 PAHの追加併用療法における吸入トレプロスチニルの可能性

○細川 和也
九州大学病院

DS3-2 私がセレキシパグを3剤目に選ぶ理由

○足立 史郎
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

DS3-3 ディベートセッション con/吸入との併用

○橋本 暁佳
札幌医科大学 病院管理学

肺疾患PH(group3)に肺血管拡張薬を用いるべき？

座長：花岡 正幸(信州大学学術研究院医学系医学部内科学第一教室)
木村 智樹(公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科)

DS4-1 肺疾患PHに肺血管拡張薬は“患者を選べば”用いるべきである

○重田 文子
千葉大学医学部 呼吸器内科

DS4-2 肺疾患PH(group3)に肺血管拡張薬を用いるべき？ Con

○西山 理
近畿大学医学部 内科学教室 呼吸器・アレルギー内科部門

12:20～13:20

ランチョンセミナー6

座長：松原 広己(国立病院機構岡山医療センター)

LS6 肺高血圧症における多職種チームの役割 ～注射薬・吸入薬を介したチーム連携～

○橋本 暁佳

札幌医科大学 医学部 病院管理学 教授

共催：持田製薬株式会社

13:30～14:30

教育講演8 Educational Lecture 8

消化器内科

座長：川口 巧(久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門)

EL8-1 PoPHのスクリーニングの工夫～消化器・肝臓内科の視点から～

○厚川 正則

日本医科大学付属病院 消化器内科学

EL8-2 循環器内科と消化器内科の連携によるPoPHのトータルマネジメント

○石川 剛

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学

14:35～15:25

一般演題12 Oral Session 12

呼吸器1

座長：西山 理(近畿大学医学部 内科学教室 呼吸器・アレルギー内科部門)

森松 嘉孝(久留米大学医学部環境医学講座)

OR12-1 3群PHに対する当院での治療成績

○宮永 直、光吉 こころ、赤尾 光優、窪田 佳代子、大石 充

鹿児島大学病院

OR12-2 肺疾患に伴う肺高血圧症に対する肺血管拡張薬治療

○吉川 和也、西山 理、山崎 亮、國田 裕貴、西川 裕作、大森 隆、佐野 安希子、松本 久子

近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科

OR12-3 呼吸器疾患に伴う肺高血圧症例の経過～終末期ケアの視点から～

○坂巻 文雄¹、近藤 祐介¹、後田 美香¹、吉川 知宏¹、大高 道康¹、田崎 徹¹、
小熊 剛²、浅野 浩一郎²

¹東海大学医学部付属八王子病院 呼吸器内科、²東海大学医学部付属病院 呼吸器内科

OR12-4 トレプロスチニル吸入直後に酸素化低下を認めたPAH 3例の報告

○伊藤 遼¹、須田 理香^{1,2}、佐藤 嵩浩¹、緑川 遥介¹、佐久間 俊紀^{1,2}、永田 淳^{1,2}、
杉浦 寿彦^{1,2}、田邊 信宏^{1,2}

¹千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、²千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科

OR12-5 第3群肺高血圧症の重症度による背景と経過の検討

○稲尾 崇¹、中山 和彦²、門田 和也¹、高田 陽平¹、今尾 舞¹、難波 晃平¹、
藤本 佑樹¹、久米 佐知枝¹、大塚 浩二郎¹、鈴木 雄二郎¹

¹神鋼記念病院 呼吸器センター、²同 循環器内科

呼吸器 2

座長：木下 秀之（京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座）

中山 和彦（神鋼記念病院 循環器内科）

OR13-1 肥満低換気症候群による肺高血圧症の一例

○田中 浩喜、海北 幸一、井手口 武史、松浦 祐之介、森林 耕平、小牧 聡一、黒木 康平

宮崎大学 循環器内科

OR13-2 高流量在宅酸素療法を要する呼吸器疾患合併肺高血圧症患者の検討

○佐久間 俊紀¹、須田 理香^{1,2}、伊藤 遼²、佐藤 嵩浩²、緑川 遥介²、永田 淳^{1,2}、杉浦 寿彦^{1,2}、田邊 信宏^{1,2}

¹千葉大学 呼吸器内科、²千葉県済生会習志野病院肺高血圧症センター

OR13-3 右片肺移植を行った特発性PPFEに伴う肺高血圧症の1剖検例

○牛島 祐哉¹、倉石 博¹、佐藤 公洋³、近藤 大地¹、廣田 周子¹、小澤 亮太¹、山本 学¹、伊藤 以知郎²、田中 里奈⁴、伊達 洋至⁴

¹日本赤十字社長野赤十字病院 呼吸器内科、²日本赤十字社長野赤十字病院 病理部、³松城総合病院 総合診療科、⁴京都大学 呼吸器外科

OR13-4 呼吸器疾患に伴う肺高血圧症における肺血管抵抗予測式について

○宮崎 奏¹、永田 淳^{2,3}、須田 理香^{2,3}、伊藤 遼^{2,3}、佐藤 崇浩^{2,3}、緑川 遥介^{2,3}、杉浦 寿彦^{2,3}、家里 憲³、黒田 文伸³、田邊 信宏^{2,3}

¹千葉県済生会習志野病院 診療部 初期臨床研修医、²千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、

³千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科

8月10日(土) 第5会場

肺高血圧症画像診断の最前線

座長：長尾 充展（東京女子医科大学 画像診断学・核医学講座）

山崎 誘三（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学）

SY14-1 胸部X線動態撮影による慢性血栓塞栓性肺高血圧症の検出

○山崎 誘三

九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学

SY14-2 肺高血圧症におけるCTの活用

○尾田 済太郎

熊本大学病院 画像診断・治療科

SY14-3 MRIを用いた肺血流・右心機能評価

○大田 英揮

東北大学病院 メディカルITセンター/放射線診断科

SY14-4 心筋PETによる肺高血圧の評価

○長尾 充展

東京女子医科大学 画像診断学・核医学講座

SY14-5 当院で経験した肺高血圧の画像診断 CTD-PAHにおける4D flow MRIを中心に

○林田 佳子

産業医科大学 放射線科学講座

11:05~12:05

ビデオライブセッション2 Video Live Session 2

Harmony TPV

座長：長谷部 直幸(江別市立病院)

VL2-1 経カテーテル肺動脈弁留置術 Harmony TPVI

○小暮 智仁

東京女子医科大学 循環器内科

12:20~13:20

ランチョンセミナー7

座長：楠瀬 賢也(琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座)

LS7 右心不全を伴うPAHの診断と治療

○大郷 剛

国立循環器病研究センター肺循環科

心血管集中治療室(CCU)でのiNOの使い方を考える

○山下 淳

東京医科大学病院循環器内科

共催：マリンクロット ファーマ株式会社

13:30~14:30

パネルディスカッション6 Panel Discussion 6

CTEPH

座長：新家 俊郎(昭和大学医学部内科学講座 循環器内科学部門)

石田 敬一(千葉県済生会習志野病院 心臓血管外科)

PD6-1 PEAとBPAが両方とも施行可能な施設でのBPA

○山下 淳

東京医科大学病院 循環器内科

PD6-2 慢性血栓塞栓性肺高血圧症への薬物治療の必要性

○矢尾板 信裕、佐藤 大樹、山本 沙織、菊地 順裕、建部 俊介、安田 聡

東北大学病院 循環器内科

PD6-3 薬物、カテーテル、手術によるコンビネーションCTEPH治療

○島原 佑介

東京医科大学病院 心臓血管外科

JAPHR & JACPHR ～レジストリ研究から見えてきた小児PHの特徴

座長：山岸 敬幸(東京都立小児総合医療センター)
田村 雄一(国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学)

JSPCCS-1 小児における先天性心疾患を伴う肺高血圧症の臨床像と診療実態

○石井 卓
東京医科歯科大学

JSPCCS-2 高肺血管抵抗を有するFontan循環の臨床像と治療選択
～ JACPHR 研究から見えてきたもの～

○石田 秀和、石井 卓、内田 敬子、細川 奨、高月 晋一、住友 直文、稲井 慶、
福島 裕之、小垣 滋豊、山岸 敬幸、土井 庄三郎

大阪大学大学院医学系研究科小児科学 Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine
東京医科歯科大学小児科 Department of Pediatrics, Tokyo Medical and Dental University
慶應義塾大学医学部小児科 Department of Pediatrics, School of Medicine, Keio University
武蔵野赤十字病院小児科 Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Musashino Hospital
東邦大学医療センター大森病院小児科 Department of Pediatrics, Toho University Omori Medical Center
東京女子医科大学循環器小児科・成人先天性心疾患科 Department of Pediatric Cardiology and Adult Congenital Cardiology, Tokyo Women's Medical University
東京歯科大学市川総合病院小児科 Department of Pediatrics, Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital
大阪急性期・総合医療センター小児科・新生児科 Department of Pediatrics and Neonatology, Osaka General Medical Hospital
東京医療保健大学 Tokyo Healthcare University

JSPCCS-3 JAPHR レジストリから見えてきた小児期発症 PAH・成人移行例

○磯部 更紗
国際医療福祉大学三田病院

8月10日(土) 第6会場

座長：福田 恵一(Heartseed株式会社)

YIA1-1 IPAHにおけるStanniocalcin1の肺動脈リモデリング抑制効果

○小神 真梨子^{1,2}、加藤 優子^{1,3}、伊藤 智子¹、中村 一文⁴、Roger R Reddel⁵、
阿部 信二²、横山 詩子¹

¹東京医科大学 細胞生理学分野、²東京医科大学 呼吸器内科学分野、³大分大学医学部 先進医療科学科、
⁴岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学、
⁵Cancer Research Unit, Children's Medical Research Institute, University of Sydney

YIA1-2 IL-22は右室圧負荷時にユニークな機序でリモデリングを抑制する

○芝尾 昂大¹、安川 秀雄¹、赤垣 大樹¹、岡部 浩太¹、嶋 香奈子²、福本 義弘¹
¹久留米大学 心臓・血管内科、²久留米大学 解剖学講座顕微解剖・生体形成部門

YIA1-3 肺高血圧症におけるCSF1Rと肺動脈周囲マクロファージの役割

○西浦 司人、横川 哲朗、三浦 俊輔、佐藤 彰彦、三阪 智史、及川 雅啓、
義久 精臣、杉本 浩一、中里 和彦、竹石 恭知
福島県立医科大学 循環器内科学講座

YIA1-4 肺動脈性肺高血圧症におけるEP4刺激薬の効果と役割の検討

○木室 圭司、吉田 賢明、今林 美咲、眞崎 耕平、細川 和也、阿部 弘太郎
九州大学 循環器内科

10:05~10:55 一般演題 14 Oral Session 14

症例報告(膠原病)

座長：海江田 信二郎(久留米大学医学部内科学講座)
井川 敬(長崎大学病院第一内科/臨床研究センター)

OR14-1 トシリズマブが有効であった全身型若年性関節炎によるPAHの一例

○小村 直弘、菅野 晃靖、鈴木 徹、小西 正紹、岩橋 徳、石上 友章、小野 文明、
日比 潔
横浜市立大学医学部 循環器内科学講座

OR14-2 Type1 インターフェロン受容体拮抗薬を使用したSLE-PAHの1例

○小中 八郎、廣海 汐理
日本生命病院 呼吸器・免疫内科

OR14-3 ライノウイルス感染により肺高血圧症が顕在化したSLEの一例

○木坊子 貴生、坂元 絢、岡崎 彩奈、江左 夏子、和田 裕美子、鈴鹿 隆保、
庄田 武司、小谷 卓矢、武内 徹
大阪医科薬科大学病院 リウマチ膠原病内科

OR14-4 Treprostinil皮下注を吸入及び経口PRAへ切替えたCTD-PAH症例

○佐藤 徹、荻原 義人、小林 壮一郎、土肥 薫
三重大学医学部附属病院 循環器内科

OR14-5 リンパ節腫脹による肺血管圧迫が疑われたサルコイドーシスの1例

○井川 彰久¹、木下 秀之^{1,2}、谷澤 公伸^{3,4,5}、金森 敬彦¹、柳澤 洋¹、森内 健史¹、
稲住 英明¹、中川 靖章^{1,6}、桑原 宏一郎⁷、尾野 亘¹
¹京都大学医学部附属病院 循環器内科、²京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、
³京都大学医学部附属病院 呼吸器内科、⁴独立行政法人国立病院機構 京都医療センター、
⁵一般財団法人 大和松寿会 中央診療所、
⁶公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 健康管理センター・心臓センター 循環器内科、
⁷信州大学医学部 循環器内科学教室

10:55~11:45 一般演題 15 Oral Session 15

症例報告 1

座長：山本 英一郎(熊本大学病院 循環器内科)
上野 裕貴(長崎大学病院 循環器内科)

OR15-1 5q-症候群を伴う慢性血栓性肺高血圧症の一例

○五天 千明¹、井美 達也²、岡田 寛史¹、坂田 憲治¹、薄井 莊一郎¹、高村 雅之¹
¹金沢大学附属病院 循環器内科、²金沢大学附属病院 血液内科

OR15-2 心房細動アブレーション後の左肺静脈狭窄による肺高血圧の一例

○小村 直弘、菅野 晃靖、鈴木 徹、小西 正紹、岩橋 徳明、石上 友章、小野 文明、
日比 潔
横浜市立大学医学部 循環器内科学講座

OR15-3 慢性血栓性肺高血圧症に大動脈弁狭窄症が合併した1例

○有上 周佑、池田 長生、井出 志穂、佐藤 学、橋本 剛、新倉 寛輝、矢崎 義行、
林 典行、飯島 雷輔、原 英彦
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

OR15-4 ASDとCTEPH合併例で、treat and BPA後にASD repair方針の一例

○中嶋 千尋、福井 重文、瀧川 雄貴、西村 豪人、石川 正人、村松 崇、山田 晶、
井澤 英夫
藤田医科大学病院 循環器内科

OR15-5 Stiff LA syndromeおよび他の要素の合併によるII群肺高血圧症例

○川村 碩人、中村 和人、佐藤 明
山梨大学医学部附属病院 循環器内科

13:30~14:30 YIA (臨床) Young Investigator's Award (Clinical)

座長：室原 豊明(名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

YIA2-1 門脈肺高血圧症に対するUpfront combination therapyの有用性

○喜古 崇豊¹、浅野 遼太郎^{1,2}、遠藤 寛之¹、西 成寛¹、林 浩也¹、上田 仁¹、
青木 竜男¹、辻 明宏¹、大郷 剛¹

¹国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科、²国立循環器病研究センター 研究所 血管生理学部

YIA2-2 運動誘発性肺高血圧症合併全身性強皮症と爪郭毛細血管密度の関連

○日下 勝秀¹、久保 智史²、中山田 真吾¹、宮川 一平¹、神田 友梨恵¹、轟 泰幸²、
上野 匡庸¹、瀬戸山 航史³、片岡 雅晴³、田中 良哉¹

¹産業医科大学医学部 第1内科学講座、²産業医科大学医学部 分子標的治療内科学、
³産業医科大学医学部 第2内科学講座

YIA2-3 肺疾患に伴う肺高血圧症における急性一酸化窒素負荷試験

○高野 凌、遠藤 寛之、西 成寛、林 浩也、喜古 崇豊、浅野 遼太郎、上田 仁、
青木 竜男、辻 明宏、大郷 剛

国立循環器病研究センター

YIA2-4 肺動脈性肺高血圧症における三尖弁逆流の病態意義

○吉田 賢明^{1,2}、van Wezenbeek Jessie²、Wessel Jeroen²、de Man Frances²、
阿部 弘太郎¹、砂川 賢二³、Vonk Noordegraaf Anton²、Bogaard Harm Jan²

¹九州大学病院 循環器内科、²Amsterdam UMC、³循環制御システム研究機構

14:35~15:25 一般演題16 Oral Session 16

症例報告2

座長：末富 建(山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座)
中村 一文(岡山大学病院 重症心不全センター)

OR16-1 多剤併用療法によりエポプロステノールが中止できたPAHの1例

○進藤 理沙¹、松枝 佑¹、朝倉 啓友¹、伊野 和馬¹、長谷川 靖浩¹、田中 知樹¹、
和田 達彦¹、田中 住明²、奥 健志¹、山岡 邦宏¹

¹北里大学病院 膠原病・感染内科、²北里大学メディカルセンター リウマチ・膠原病内科

OR16-2 多剤併用療法で長期コントロール中の維持透析併用PHの1例

○莊川 知己、奥本 尚範、藤井 裕人、池内 佳裕、山根 健一、辻山 修司、藤井 隆
JA広島総合病院 循環器内科

OR16-3 家族集積性を伴うACVRL1遺伝子変異を持つHHT-PH症例

○小山 雅之^{1,2}、戸田 皓二郎¹、大友 俊作¹、西川 諒¹、永野 伸卓¹、神津 英至¹、
國分 宣明¹、矢野 俊之¹、橋本 暁佳^{1,3}、古橋 真人¹

¹札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科、²札幌医科大学医学部 公衆衛生学講座、

³札幌医科大学 病院管理学

OR16-4 急性肺血管反応性試験陽性を呈したatypical PAHの一例

○荻原 義人、佐藤 徹、小林 壮一郎、土肥 薫

三重大学医学部附属病院 循環器内科

OR16-5 多剤併用下のHIV関連肺高血圧症に合併する心不全へのARNIの影響

○岡崎 修¹、石黒 千鶴¹、矢崎 博久²、吉田 正樹³、伊東 哲史⁴

¹医療法人社団OHC 岡崎ハートクリニック 循環器内科、²しずく内科クリニック東池袋 内科、

³東京慈恵会医科大学 感染症内科⁴、東京慈恵会医科大学 循環器内科

15:25~16:15

一般演題 17 Oral Session 17

症例報告 3

座長：泉家 康宏(熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科学)

近藤 隆久(NHO 名古屋医療センター)

OR17-1 一過性の肺静脈攣縮が疑われた重症肺動脈性高血圧症の一例

○土肥 由裕

呉共済病院 循環器内科

OR17-2 吸引細胞診と剖検により診断に至ったPTTMの一例

○三和 圭介¹、増田 真由香¹、絹谷 洋人¹、谷口 泰代¹、高谷 具史¹、川合 宏哉¹、
木村 洋平²、佐野 貴紀³

¹兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科、²兵庫県立はりま姫路総合 医療センター 呼吸器内科、

³兵庫県立はりま姫路総合医療センター 泌尿器科

OR17-3 気管支動脈瘤を伴った肺高血圧症の2例

○玉槻 大輔¹、佐藤 隆博¹、辻野 一三¹、島 秀起¹、中村 順一¹、阿保 大介²、
今野 哲¹

¹北海道大学大学院医学研究員 呼吸器内科学教室、²北海道大学病院 放射線診断科

OR17-4 自傷行為などを繰り返し管理が困難な小児期発症IPAHの成人例

○末廣 友里、成田 淳、馬場 達也、林田 由伽、廣瀬 将樹、石井 良、石田 秀和、
北畠 康司

大阪大学大学院医学系研究科 小児科

OR17-5 高齢の複数要因による難治性肺高血圧の症例

○中村 和人、佐藤 明

山梨大学 循環器内科

症例報告(1+3)

座長：岡元 昌樹(国立病院機構九州医療センター)
福井 重文(藤田医科大学医学部 循環器内科学)

OR18-1 肺高血圧症における右室バイオマーカーとしてのCTHRC1の意義

○横川 哲朗、西浦 司人、三浦 俊輔、佐藤 彰彦、清水 竹史、三阪 智史、及川 雅啓、
杉本 浩一、中里 和彦、竹石 恭知
福島県立医科大学 循環器内科学講座

OR18-2 PAHにおける間質性肺疾患合併の割合および臨床的意義

○小森 卓、島 秀起、中村 順一、杉本 絢子、佐藤 隆博、辻野 一三、今野 哲
北海道大学大学院 医学研究院 呼吸器内科学教室

OR18-3 間質性肺疾患合併PHを対象とするポプラスタディの中間解析結果

○辻野 一三^{1,2}、北原 和樹³、浅野 大樹³、岩堀 敏之³、竹内 利治⁴、橋本 暁佳⁵、
長内 忍⁶、古橋 真人⁵、千葉 弘文⁷、今野 哲^{1,2}

¹北海道大学大学院 医学研究院 呼吸・循環イノベティブリサーチ分野、²北海道大学病院 呼吸器内科、

³ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部、

⁴旭川医科大学 内科学講座 循環器・腎臓内科学分野、

⁵札幌医科大学 附属病院 循環器・腎臓・代謝内分泌内科、

⁶旭川医科大学 内科学講座 呼吸器・脳神経内科学分野、⁷札幌医科大学附属病院 呼吸器・アレルギー内科

OR18-4 結合組織病関連肺高血圧症疑い患者の肺障害の有無による検討

○大村 遼資、村上 力、中村 則人、伊莉 裕二
東海大学医学部附属病院 循環器内科

OR18-5 肺胞低換気と肺動脈性肺高血圧症を認めた Marfan 症候群の一例

○山邊 小百合¹、岡田 恒¹、新谷 康広¹、山本 惇貴¹、横井 雅史¹、森 賢人¹、
上村 剛大²、福井 重文³、松田 安史⁴、瀬尾 由広¹

¹名古屋市立大学 循環器内科、²名古屋市立大学 呼吸器・アレルギー内科、³藤田医科大学 循環器内科、

⁴藤田医科大学 呼吸器外科

OR18-6 肺血管拡張療法がPAHと3群PHの右室機能および予後に与える影響

○島 秀起¹、辻野 一三^{1,2}、中村 順一¹、佐藤 隆博^{1,2}、今野 哲^{1,2}

¹北海道大学大学院 医学研究院呼吸器内科学教室、

²北海道大学大学院医学研究院 呼吸・循環イノベティブリサーチ分野

YGS 肺高血圧証領域における海外留学の意義 ～留学経験者たちが語る海外留学の勧め～

座長：吉田 賢明(九州大学病院 循環器内科)

○佐藤 大樹

東北大学病院 循環器内科

○谷仲 謙一

神戸大学医学部附属病院循環器内科/近畿大学医学部附属病院循環器内科

○福満 雅史

国立循環器病研究センター 循環動態制御部

○磯部 更紗

国際医療福祉大学三田病院 心血管センター

症例報告 (I-PAH) 1

座長：平田 哲夫(福岡大学 心臓血管内科)

窪田 佳代子(鹿児島大学病院 心臓血管内科)

OR19-1 VA-ECMOを要したCCB-responder PHの一例

○戸田 皓二郎¹、小山 雅之^{1,2}、大久保 武志¹、大友 俊作¹、西川 諒¹、村上 直人¹、
永野 伸卓¹、國分 宣明¹、橋本 暁佳^{1,3}、古橋 真人¹

¹札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科、²札幌医科大学医学部 公衆衛生、

³札幌医科大学医学部 病院管理学

OR19-2 PICCにてエポプロステノール在宅持続静注療法を行った症例の検討

○廣瀬 未来¹、足立 史郎²、西山 軼群¹、中野 嘉久²、室原 豊明¹

¹名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学、²名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

OR19-3 DSPを用いた肺動脈性肺高血圧症における治療の実態調査

○沈 秀珍¹、Klok Rogier²、Harley Julia³、Small Mark³、久保 武一¹、鴫田 滋¹、
新井 洋子¹、Lautsch Dominik²

¹MSD K.K. メディカルアフェアーズ、

²Center for Observational and Real-world Evidence, Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA、

³Adelphi Real World, Bollington, UK

OR19-4 CRBSIをきっかけにALIを発症したPAHの1症例

○馬場 大輔¹、安原 梅夫^{1,2}、山地 杏平¹、木下 秀之^{1,3}、井上 智之¹、塩見 紘樹¹、
中川 靖章^{1,4}、桑原 宏一郎⁵、尾野 亘¹

¹京都大学医学部附属病院 循環器内科、²静岡県立総合病院 循環器内科、

³京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、

⁴公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 健康管理センター・心臓センター循環器内科、

⁵信州大学医学部 循環器内科学教室

OR19-5 肺動脈瘤を合併する特発性/遺伝性肺動脈性肺高血圧症患者の特徴

○佐藤 光央、川村 悠太、清水 由律香、川合 玲子、高月 晋一

東邦大学医療センター大森病院 小児科

OR19-6 エポプロステノール導入後7か月でIgG4関連疾患を発症した一例

○古賀 祐樹、杵山 陽一、緒方 詔子、戸次 宗久、本多 亮博、田原 宣広、
福本 義弘

久留米大学内科学講座 心臓・血管内科部門

14:30~15:10

一般演題 20 Oral Session 20

症例報告 (I-PAH) 2

座長：齋藤 聖多郎 (大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座)

土肥 由裕 (呉共済病院 臨床研究科)

OR20-1 本邦における肺高血圧症による妊産婦死亡

○桂木 真司

宮崎大学医学部附属病院 産婦人科

OR20-2 乳がん治療中に発症した遺伝性肺動脈性肺高血圧症の1例

○佐田 良治、倉石 敦史、渡邊 紀晶、池永 寛樹、宇都宮 裕人、北川 知郎、
中野 由紀子

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学

OR20-3 PAH治療へのRHC・心肺併存疾患の影響：診療報酬データ解析

○中村 隆男¹、奥山 ことば¹、杉山 拓洋²、田島 敦³、久保 武一¹、鴫田 滋¹、
新井 洋子¹、江本 憲昭⁴

¹MSD株式会社 メディカルアフェアーズ、²JMDC Inc.、³MSD株式会社 マーケットアクセス、

⁴神戸薬科大学 臨床薬学研究室

OR20-4 小児及び成人患者における肺高血圧治療薬の母集団薬物動態解析

○三浦 基靖¹、田中 紫茉莉^{1,2}、袴田 晃央^{3,4}、中畠 八隅⁵、龍口 万里子³、
小田切 圭一³、並木 徳之^{1,6}、乾 直輝³、渡邊 裕司³、内田 信也¹

¹静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野、²帝京大学 薬学部 製剤学研究室、³浜松医科大学 臨床薬理学講座、

⁴富士見こどもクリニック、⁵聖隷浜松病院 小児循環器科、⁶帝京平成大学 薬学部 物理薬剤学ユニット

15:10~16:00

一般演題 21 Oral Session 21

症例報告 (I-PAH) 3

座長：矢尾板 信裕 (東北大学病院 循環器内科)

合田 あゆみ (杏林大学 循環器内科)

OR21-1 生体腎移植希望する維持透析患者に発症した肺高血圧症の一例

○山口 智大、林 央、小川 真奈、柴田 敦、山崎 貴紀、泉家 康宏、福田 大受
大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学

OR21-2 多剤併用療法が奏功したHIV感染に伴う肺動脈性肺高血圧症の一例

○庭前 野菊、児玉 智華、富澤 美夏、岡田 英樹、佐々木 孝志、峯岸 美智子、
小林 洋明、丹下 正一

前橋赤十字病院 心臓血管内科

OR21-3 合併症併存 PAH への macitentan+tadalafil の併用療法：OPUS/OrPHeUS

○浅野 大樹¹、Channick Richard²、Chin Kelly M³、Kim Nick H⁴、Rose Ong⁵、
Turrinchia Stefano⁵、Mitchell Lada⁵、McLaughlin Vallerie V⁶

¹ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部、²University of California Los Angeles、

³UT Southwestern Medical Center、⁴University of California San Diego、⁵Actelion Pharmaceuticals Ltd、

⁶University of Michigan

OR21-4 先天性門脈体循環シャントによる肺高血圧症を合併した成人の一例

○峯岸 美智子、児玉 智華、岡田 英樹、佐々木 孝志、庭前 野菊
前橋赤十字病院 心臓血管内科

OR21-5 初期併用療法を行い経過良好なダサチニブ関連肺高血圧症の2例

○佐田 良治、倉石 敦史、渡邊 紀晶、池永 寛樹、宇都宮 裕人、北川 知郎、
中野 由紀子

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学

16:00~16:30

一般演題 22 Oral Session 22

先天性心疾患

座長：澤田 博文(三重大学医学部附属病院 小児・AYAがんトータルケアセンター)

細川 奨(武蔵野赤十字病院 小児科)

OR22-1 心室中隔欠損症による複合的要因が右室流出路狭窄をきたした一例

○林 浩也¹、森 有希²、辻 明宏¹、喜古 崇豊¹、浅野 遼太郎¹、上田 仁¹、
富永 佑児³、大内 秀雄²、大郷 剛¹

¹国立循環器病研究センター 肺循環科、²国立循環器病研究センター 小児循環器内科、

³国立循環器病研究センター 心臓血管外科

OR22-2 術後に肺血管拡張薬を要した左右短絡心疾患患児の特徴

○岸 勘太¹、根本 慎太郎²、尾崎 智康¹、小田中 豊¹、蘆田 温子¹、町原 功実¹、
水岡 敦喜¹、小西 隼人²、鈴木 晶代²、芦田 明¹

¹大阪医科薬科大学病院 小児科、²大阪医科薬科大学病院 小児心臓血管外科

OR22-3 心室中隔欠損症合併の成人肺高血圧症に対する Treat-and-repair

○柿野 貴盛¹、坂本 一郎¹、西崎 晶子¹、石北 綾子¹、細川 和也¹、永田 弾^{2,3}、
山村 健一郎²、園田 拓道⁴、塩瀬 明⁴、阿部 弘太郎¹

¹九州大学病院 循環器内科、²九州大学病院 小児科、³福岡市立こども病院 循環器疾患集中治療科、

⁴九州大学病院 心臓血管外科

OR22-4 気管圧迫による肺高血圧を合併した総動脈管・大動脈弓離断の2例

○池田 正樹¹、峰松 優季¹、田中 惇史¹、峰松 伸弥¹、古賀 大貴¹、清水 大輔¹、
杉谷 雄一郎¹、渡邊 まみ江¹、宗内 淳¹、落合 由恵²

¹独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 小児科、

²独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 心臓血管外科

ご協賛企業一覧

【共催セミナー】

MSD株式会社
株式会社カネカメディックス
日本新薬株式会社
マリンクロットファーマ株式会社
持田製薬株式会社
ヤンセンファーマ株式会社

【広告】

アストラゼネカ株式会社
アボット ダイアグノスティクス メディカル 株式会社
Ultragenyx Japan 株式会社
サノフィ株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
住友精化株式会社
第一三共株式会社
帝人ヘルスケア株式会社
東レ株式会社
日本新薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
バイエル薬品株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
持田製薬株式会社
ヤンセンファーマ株式会社

【企業展示】

株式会社トーカイ
日本新薬株式会社
ヤンセンファーマ株式会社

【寄付】

トーアエイヨー株式会社

(五十音順、敬称略)
2024年7月31日時点

第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会を開催するにあたり、上記の企業をはじめとして各界の方々にご多大なるご協力並びにご厚情を賜りました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

第9回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会
会長 福本 義弘
久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門

アドバンスインターベンションシステム

ARTIS icono BC

Turn innovation into common practice

www.siemens-healthineers.com/jp



常に適正なX線量で透視・撮影を行うための最新の画像処理機構を備えた、循環器領域向けのバイプレーンシステム。それがARTIS icono BCです。

設定画質に合わせてX線条件と画像処理をリアルタイムに補正することで、患者さんの体格や治療デバイスの素材にかかわらず、低線量でクリアな画像を提供します。

また、頭部から足先まで全身領域をカバーする正面アームにより、必要以上に患者さんの寝台を動かすことなく、手技に合わせた最適なポジションで治療や検査を行うことができます。

ARTIS icono BCは、虚血性心疾患をはじめとする循環器疾患の診断と治療において、低線量で優れた画質の提供と臨床ワークフローの簡素化を実現することにより、循環器疾患のインターベンション治療に貢献します。

SIEMENS
Healthineers



選択的SGLT2阻害剤-2型糖尿病・慢性心不全治療剤-

ジャディアンス®錠 10mg

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること) 薬価基準収載

Jardiance®

エンパグリフロジン製剤


効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文をご参照ください。



製造販売
日本ベリンガーインゲルハム株式会社
東京都品川区大崎2丁目1番1号
資料請求先: DIセンター
0120-189-779

販売提携
日本イーライリリー株式会社
神戸市中央区磯上通5丁目1番28号



2022年4月作成 PP-JAR-JP-1552 



生物由来製品、処方箋医薬品^注 注)注意—医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

ヒト化抗ANGPTL3モノクローナル抗体
エビナクマブ(遺伝子組換え)注射液



エブキーザ® 点滴静注液345mg
Evkeeza® for Intravenous Infusion

新発売

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については、
電子化された添付文書をご参照ください。

【製造販売元】

Ultragenyx Japan株式会社

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目7番26号
有明フロンティアビルB棟9階

【文献請求先及び問い合わせ先】

Ultragenyx Japan株式会社 おくすり相談窓口

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルB棟9階
フリーダイヤル: 0120-635-111 受付時間: 9:00~17:00(土・日・祝日及び会社休日を除く)

2024年4月作成
MRCP-UX858-00406



住友精化の研究用ガス

●動物試験用、細胞培養用、測定機器校正用、等の研究用ガス☆(工業用)
をお届けします。

☆一酸化窒素、一酸化炭素、硫化水素、亜酸化窒素、等の標準ガス、混合ガス

住友精化株式会社



私たちは、住友精化のケミストリーで、
地球と人々の暮らしが直面する課題を
解決していきます

<https://www.sumitomoseika.co.jp/>

機能マテリアル事業部

本社(大阪) 〒541-0041
大阪市中央区北浜4丁目5番33号
TEL.06-6220-8555
FAX.06-6220-7863

本社(東京) 〒102-0073
東京都千代田区九段北1丁目13番5号
TEL.03-3230-8555
FAX.03-3230-8528



抗RSウイルスヒトモノクローナル抗体製剤 薬価基準収載

新発売

ベイフォータス[®] 筋注 50mg シリンジ
100mg シリンジ

Beyfortus[®] 筋肉内注射用ニルセビマブ (遺伝子組換え) 製剤

生物由来製品、処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)

「効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

サノフィ株式会社とアストラゼネカ株式会社は、日本国内においてベイフォータス[®]の共同プロモーションを行っています。

製造販売元: **アストラゼネカ株式会社**
大阪市北区大深町3番1号

販売元: **サノフィ株式会社**
〒163-1488
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

【文献請求先及び問い合わせ先】
サノフィワクチンコールセンター
フリーダイヤル0120-870-891

MAT-JP-2400718-1.0-03/2024
2024年5月作成

パック式臨床化学分析装置

アフィニオン 2

Simply more efficient.

HbA1c、脂質^{※1}、CRP、 微量アルブミン尿 (ACR)^{※2} が 定量測定できるマルチアナライザー

- ・ A4約1枚分のコンパクトサイズで糖尿病関連項目をマルチに測定
- ・ メンテナンスフリー（キャリブレーション、メンテナンスコスト不要）
- ・ 3ステップのシンプル操作で測定可能
- ・ バーコード自動認識で検査項目の切替操作不要
- ・ 電子カルテにも対応可能



アフィニオン HbA1c アフィニオン CRP アフィニオン リピッド パネル アフィニオン ACR

詳しくは
こちらから



サイズ：W 200mm × H 186mm × D 328mm
重量：3.4kg
一般医療機器 特定保守管理医療機器
製造販売届出番号 12B1X10004000017

※1：総コレステロール、HDL-コレステロール、中性脂肪、LDL-コレステロール、non HDL-コレステロール、TC/HDL-C
※2：アルブミン/クレアチニン比（尿検査）

移動式免疫蛍光分析装置

スポットリーダー

心不全の病態把握に役立つ BNP（ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド） 測定装置

- ・ BNPを遠心することなく全血 70 μ L (EDTA-2Na) を希釈して測定可能
- ・ BNP 検査結果を約15分で提供
- ・ 診察日当日の患者の病態が把握できる為、適確な診断・治療をサポート
- ・ 病診連携において、患者の病態をより適確に伝えることが可能
- ・ 測定範囲 6-2000 pg/mLの幅広い測定レンジ



一般医療機器 / 特定保守管理医療機器
製造販売届出番号 12B1X10004000014

サイズ：W 270 mm × H 150 mm D 250 mm
重量：2.1kg



製造販売元
アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社
〒270-2214 千葉県松戸市松飛台357

(問い合わせ先)
電話番号：0120-1874-86（受付時間：9:00~17:00 土、日、祝日を除く）
アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社 お客様相談室
〒163-0807 東京都新宿区西新宿2-4-1

© 2024 Abbott. All rights reserved. ここで表示される全ての商標はAbbott、およびそのグループ会社が保有する商標です。表示されている画像はイメージです。COL-24363



病気になる。あるいは、健康への心配がある。
それだけで、人は日常から引き離されてしまう。
第一三共が掲げる「健康で豊かな生活」とはつまり、
すべての人が前向きに日々を生きられる、ということ。
わたしたちがサイエンス&テクノロジーで、
革新的モダリティ(治療手段)を追求するのも、そのためです。
健康につまずかない。そんなサステナブルな未来へ。
わたしたちは今日も、イノベーションの先にあるこたえをさがしています。

世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する

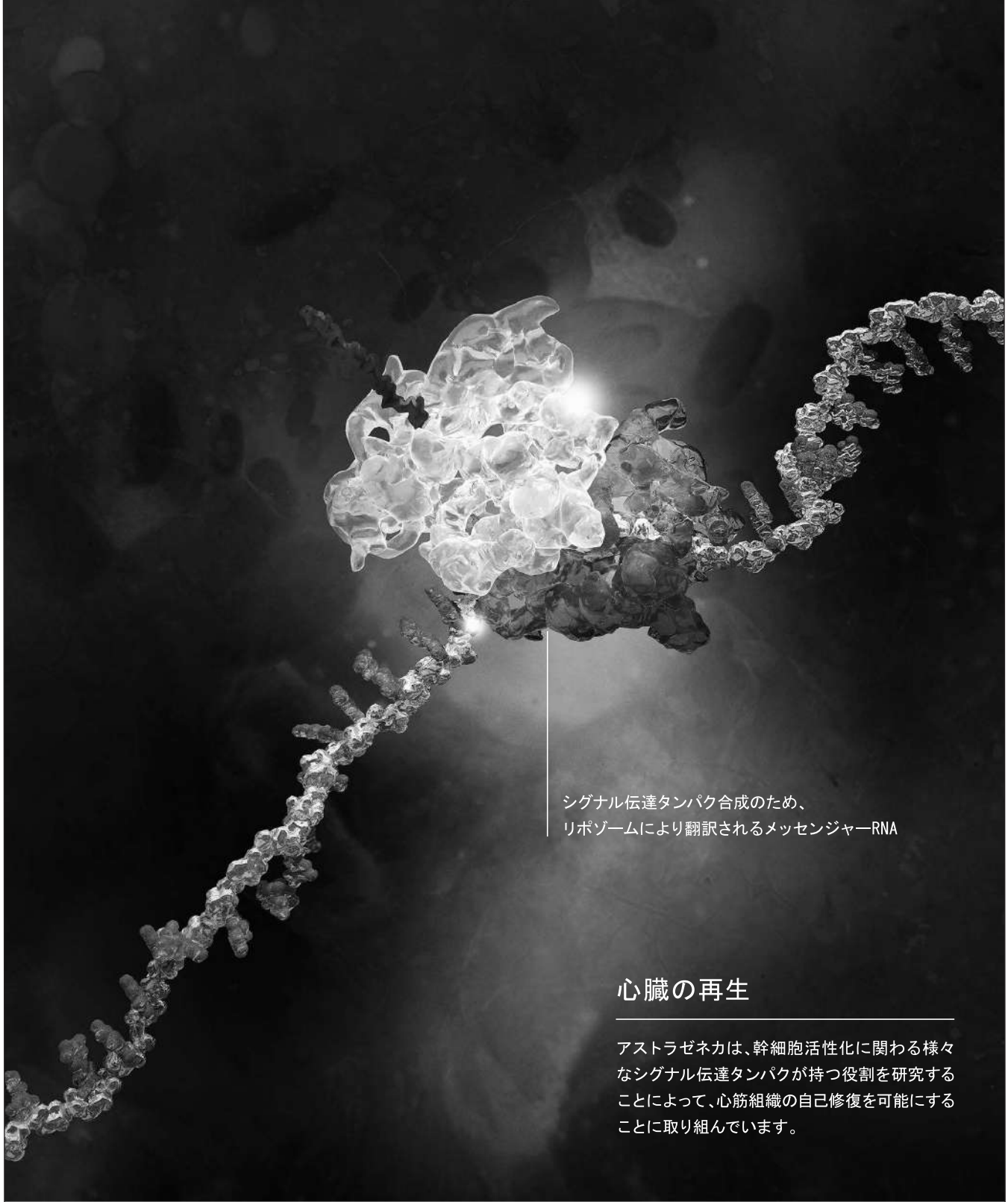
イノベーションに情熱を。
ひとに思いやりを。



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社

What science can do



シグナル伝達タンパク合成のため、
リボゾームにより翻訳されるメッセンジャーRNA

心臓の再生

アストラゼネカは、幹細胞活性化に関わる様々なシグナル伝達タンパクが持つ役割を研究することによって、心筋組織の自己修復を可能にすることに取り組んでいます。

TEIJIN

患者さんのQuality of Lifeの 向上が私たちの理念です。

健保適用

● 在宅酸素療法



酸素濃縮装置(テレメトリー式パルスオキシメータ受信機)

ハイサンソⁱ

販売名:ハイサンソ
認証番号:230ADBZX00107000

● 在宅酸素療法



酸素濃縮装置(呼吸同調式レギュレータ、
テレメトリー式パルスオキシメータ受信機)

ハイサンソ ポータブル^αⅢ

販売名:ハイサンソポータブル^αⅢ
認証番号:304ADBZX00043000

● NPPV療法



汎用人工呼吸器(二相式気道陽圧ユニット)

NIPネーザル[®]V-E(タイプ名)

販売名:NIPネーザルV
承認番号:22300BZX00433000

● ハイフローセラピー



加熱式加湿器

F&P AIRVO[™] 2

販売名:フロージェネレーターAirvo
承認番号:22500BZX00417000

F&P myAIRVO[™] 2

販売名:フロージェネレーターmyAirvo
承認番号:22800BZX00186000

● ASV療法



二相式気道陽圧ユニット

AirCurve[™] TJ

販売名:レスメドAirCurve 10 CS-A TJ
承認番号:22900BZIO0028000

● CPAP療法



持続的自動気道陽圧ユニット
(持続的気道陽圧ユニット、加熱式加湿器)

スリープメイト[®]11

販売名:スリープメイト 11
承認番号:30300BZX00343A01

医療関係者向けサイト **TEIJIN Medical Web**に、
医療機器に関する情報を掲載しています。

帝人ファーマ 医療関係者

検索



ご使用前に電子添文および取扱説明書をよく読み、
正しくお使いください。

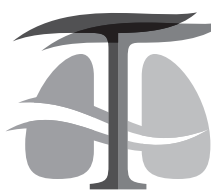


より良い 明日へ

バイエルはイノベーションや治療法の提供を通じて、
患者さんのための治療に変革をもたらす
持続可能な取り組みを推進しています。
私たちの目的 "Science for a better life" に沿って、
人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していきます。

バイエル薬品株式会社 <https://pharma.bayer.jp>

Science for a better life



プロスタグランジン₂誘導体制剤

劇薬、処方箋医薬品^注

薬価基準収載

トレプロスト[®]吸入液 1.74mg

TREPROST[®] Inhalation Solution 1.74mg

トレプロスチニル

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等は電子添文をご参照ください。



製造販売元<文献請求先及び問い合わせ先>

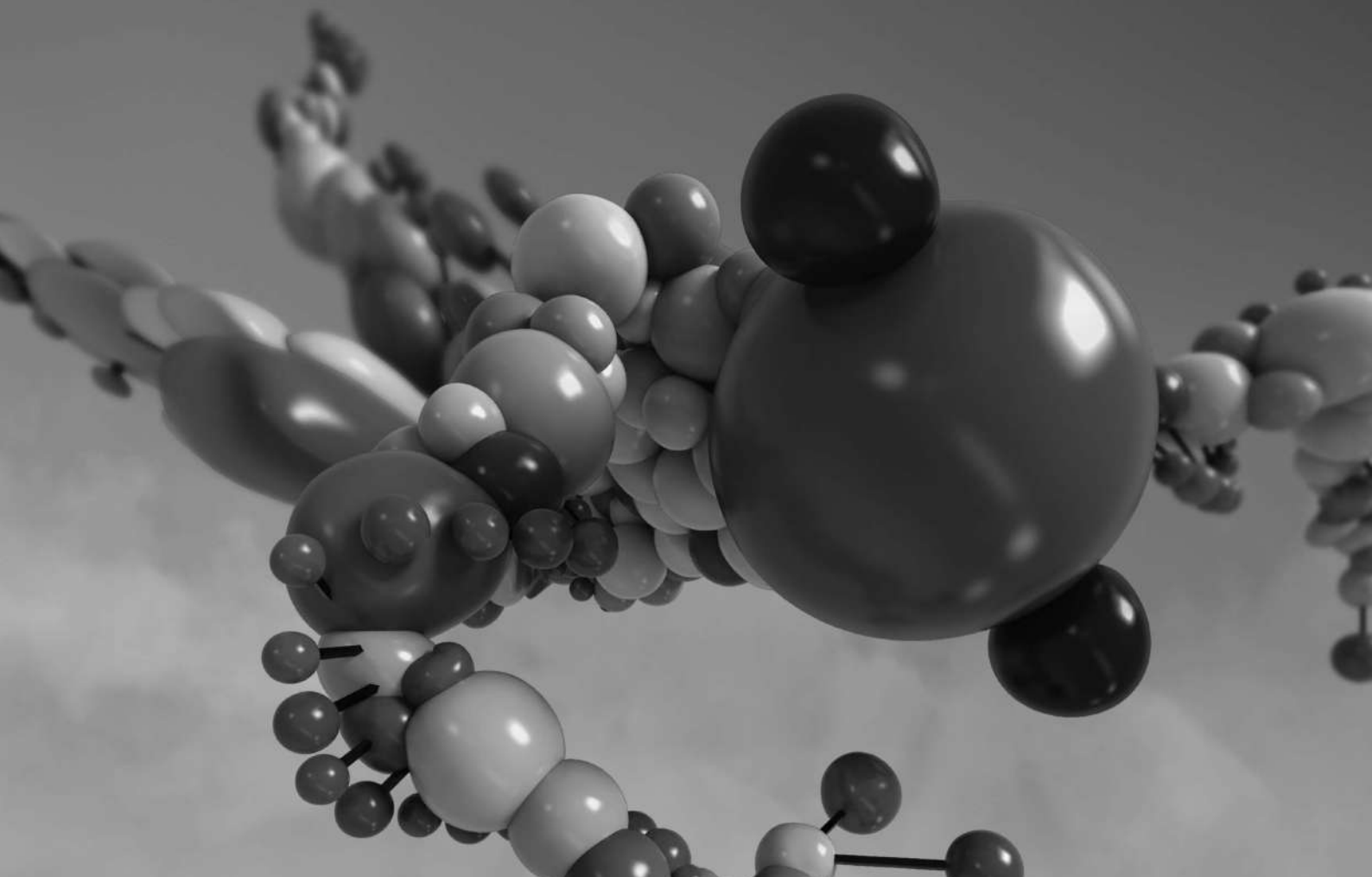
持田製薬株式会社

東京都新宿区四谷1丁目7番地

TEL 0120-189-522 (くすり相談窓口)

2023年3月作成 (N2)

変えていく。
先進の医薬・医療材で、
医療の質の向上を。
医療現場の負担軽減を。
一人でも多くの健康を守れる社会へ、
素材の力で変えていく。



素材には、
社会を変える
力がある。

**Boston
Scientific**
Advancing science for life™



**When we challenge,
we advance.**

挑むからこそ、前へ進む。

©2022 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

CORP-1485602-AA



医薬品リスク管理計画対象製品

薬価基準収載



選択的プロスタサイクリン受容体(IP受容体)作動薬


ウプラビ[®]錠 0.2mg
0.4mg

Uptravi[®] Tablets 0.2mg・0.4mg

セレキシパグ錠

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については、最新の電子添文をご参照ください。

製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先）
 **日本新薬株式会社**
〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

販売提携先
ヤンセンファーマ株式会社
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2

ウプラビ[®]及びUptravi[®]は、Actelion Pharmaceuticals社の登録商標です。

2023年6月作成